

平成25年度 当初予算 概要

元気で明るく活力ある
魅力的なまちにするために！



阿賀野市
イメージキャラクター
「ごずっちょ」

阿賀野市



目

次



□ 平成25年度 当初予算の概要	1
□ 平成25年度 当初予算会計別一覧表	5
□ 一般会計 予算額一覧表 歳入	6
□ 一般会計 予算額一覧表 歳出	8
□ 一般会計 予算額一覧表 歳出 性質別	10
□ 当初予算構成比（歳入・歳出）	12
□ 当初予算対比（歳入・歳出・歳出性質別）	13
□ 主な歳入の概要（市税、地方交付税等、国県支出金、市債等）	15
□ 主な歳出の概要（義務的経費、投資的経費、扶助費）	19
□ 特別会計 当初予算一覧表	21
□ 平成25年度 主要事業一覧	28
□ 平成25年度 合併特例事業一覧	44

平成25年度 当初予算の概要

1 予算編成方針と一般会計予算総額

当市においては、依然として経済・雇用環境が厳しい状況にあり、加えて、少子高齢化が一層進展するなど、さまざまな課題が顕在化しています。

平成25年度予算編成にあたっては、『子育て環境日本一！のまちづくり』『健康寿命日本一！のまちづくり』『市民の安全を守り、安心して暮らせるまちづくり』を目標に据え、特に「医療」「福祉」「教育」及び「地域経済の活性化」に重点を置きながら、その方針を定めたところです。

他方で、限られた予算の有効活用による健全財政の堅持のもと、新たな事業を模索しながら、聖域を設けずに事務事業の全般的な再評価と見直しを行う一方で、地域の活性化に向けた投資との両立を念頭において、予算の編成にあたりました。

一般会計予算総額

218億円（前年度比33億9,800万円の増、伸び率18.5%）

2 予算の特徴点

予算の特徴点と主な増加理由として、歳出では、平成23年度から平成26年度までの継続事業である水原中学校整備事業が平成25年度に事業費のピークを迎えるほか、新病院整備事業も平成27年度の開院を目指し、事業が本格化することから、一般会計から病院事業会計に対する繰出金が増加いたします。

また、消防分遣所を統廃合する消防機能再編事業の取り組みにより、当市としては平成16年度の合併以降、過去最大規模の予算額となります。

これらの歳出の増加に伴い、歳入面では、一時的に市債の発行額が増加する反面、新政権における国の地方交付税の減額措置については、当初予算ベースから可能な限り見積ることにより、前年度比較ではプラス計上といたします。

他方、市税においても、今年度の実績から見積額が増加し、平成19年度以来、6年振りに増加に転じることから、財政調整基金の取り崩しをすることなく、一定の財政規律を堅持できる見通しとなっております。

3 重点事業について

政策の柱〔1〕「安全・安心な暮らしの実現」

◆病院事業会計繰出金 8億9,494万円

うち、一般会計出資債（合併特例債）3億6,330万円

- ◆防災行政無線施設整備事業費 1,753万4千円
安田地区に整備済みの同施設の全地区整備に係る調査実施設計委託料
- ◆備蓄倉庫資機材備蓄事業費 367万3千円
避難所用発電機、災害用トイレ等の購入
- ◆災害対策費 100万円
避難所看板の設置
- ◆水原中学校整備事業費 21億2,265万3千円
学校耐震化事業の推進と避難所機能の充実
- ◆消防機能再編事業 5億7,661万3千円
消防分遣所の再編と本署機能の向上
- ◆妊婦健康診査、子宮頸がんワクチン接種、ヒブワクチン、肺炎球菌ワクチン接種に係る委託料等の継続 6,114万円
国庫補助事業から単独事業に移行し、事業継続(歳入減少額は1,759万7千円)
- ◆橋りょう点検業務 500万円
市道の橋りょう点検業務の継続

政策の柱〔2〕「子ども育成支援の充実」

- ◆子育て支援事業費 3,721万2千円
地域子育て支援センターの増設(4カ所→6カ所)、一時預かり事業実施保育園の増加(7園→8園)
- ◆青少年の社会教育施設使用料など免除 381万3千円
スポーツ少年団に対する体育施設使用料、屋外照明等実費徴収金等の免除
- ◆虹の架け橋住宅取得支援事業費 3,650万円
子育て世帯等の定住促進を図る助成制度の創設
- ◆要保護・準要保護児童生徒就学援助費 4,492万6千円(拡充分は611万6千円)
対象所得要件の緩和と、学用品費等に加えてPTA会費と生徒会費の追加扶助
- ◆学習支援教員配置事業費 1,071万8千円
教育指導困難校への支援

政策の柱〔3〕「高齢者や障害者福祉の充実」

- ◆がん検診、インフルエンザ予防接種等の個人負担金の軽減 297万5千円
検診受診率の向上と疾病の早期発見
- ◆敬老会事業費 597万8千円

- 式典の開催と、平成18年度以来7年ぶりとなる4地区での開催
- ◆障害者総合支援事業費における相談支援構築事業負担金 1,560万円
相談支援体制の充実（相談員3人→5人）

政策の柱〔4〕「地域経済の活性化」

- ◆住宅リフォーム支援事業 6,000万円
最高30万円を助成するとともに、下水接続率の向上が可能
- ◆社会資本整備総合交付金事業などによる道路整備事業費 5億9,600万8千円
阿賀野バイパス関連アクセス道・新病院整備関連アクセス道 2億3,700万8千円、道整備交付金事業（赤水・押切線）1億700万円、交通安全施設整備事業（安野川右岸線他）2億5,200万円
- ◆道路側溝や河川改修など地域や自治会の環境支援 7,505万円
道路拡幅、側溝改良、排水路整備など市民生活に身近な環境支援と、市内中小建設業者の受注機会の確保 ※〔再掲〕
- ◆プレミアム商品券発行の助成 3,000万円
地元消費拡大と地域経済の活性化
- ◆緊急雇用創出事業の継続 3,244万5千円
“元気な阿賀野産業”雇用拡大支援事業や被災地向け地域産業担い手育成事業を通じて12人の雇用を予定
- ◆青年就農支援事業補助金や新規就農者支援事業補助金の継続 310万円
青年就農者等の生活費や研修費用などを支援
- ◆出湯温泉街外灯のLED化事業 250万7千円
平成24年度実施済みの村杉温泉に引き続き、環境に優しい観光地をアピール

政策の柱〔5〕「生活に密着した住環境整備の促進」

- ◆道路側溝や河川改修など地域や自治会の環境支援 7,505万円
道路拡幅、側溝改良、排水路整備など市民生活に身近な環境支援と、市内中小建設業者の受注機会の確保 ※〔再掲〕
- ◆消雪パイプ整備事業費 1億7,250万円
平成24年度国の補正予算に基づく前倒し事業（9,900万円）を含めると、実質的には2億7,150万円
- ◆あがの市民活動補助金 50万円
市民参画と協働によるまちづくりの推進のため、NPO法人等に活動費を支援

4 財政健全化の状況

平成19年度に作成した「公債費負担適正化計画」実行の効果や普通交付税の増額などにより、平成22年度決算において実質公債費比率が計画より4年前倒しで一定のボーダーライン（18%未満）をクリアするなど、財政指標はすべて健全な水準を維持しています。

平成25年度においては、大型事業の予算計上に伴い、一時的に市債借入額や市債残高が増加しますが、その償還に当たっては、過去に借入れた分の公債費が平成27年度以降において減少する見込みとなっていることから、急激な財政負担とはならない状況です。

5 特別会計、企業会計

特別会計では、前年度同様に国民健康保険特別会計などの8会計を計上し、総額では128億8,211万6千円、対前年度比較で3億5,400万8千円、2.8%の増加となります。

介護保険特別会計では、第5期介護保険計画で見込んだ介護給付費を計上したことなどにより、対前年度比較で1億6,411万円、3.9%の伸びとなっているほか、後期高齢者医療特別会計においても同様の傾向にあり、主に高齢化の進展が予算増加の一因となっています。

また、公共下水道事業特別会計では、下水道普及率の向上のため国庫補助事業費として前年度同額の15億円の管渠工事費を計上していますが、予算増加の要因は主に公債費の増加に伴うものです。

企業会計では、前年度同様、水道事業会計と病院事業会計の2会計を計上し、収益的支出と資本的支出の合計額で45億3,702万3千円、対前年度比較で14億4,994万5千円、47.0%の大幅な伸びとなります。

特に病院事業会計においては、平成24年度から平成25年度までの継続事業である基本設計・実施設計を経て、新たに新病院整備工事にも着手することから予算額が増加しており、老朽化した施設の更新と地域医療の向上を目的として平成27年度の新病院オープンを目指してまいります。

平成 25 年度当初予算 会計別一覽表

(単位：千円)

区 分			平成 25 年度			平成 24 年度
			当初予算額	前 年 度 対 比		当初予算額
				金 額	伸 率 (%)	
一 般 会 計			21,800,000	3,398,000	18.5	18,402,000
国民健康保険特別会計			4,494,497	24,346	0.5	4,470,151
後期高齢者医療特別会計			739,889	30,602	4.3	709,287
介護保険特別会計			4,360,079	164,110	3.9	4,195,969
公共下水道事業特別会計			2,912,793	105,431	3.8	2,807,362
集落排水事業特別会計			298,344	29,505	11.0	268,839
押切外四ヶ大字財産区特別会計			5,800	400	7.4	5,400
少年自然の家特別会計			25,103	311	1.3	24,792
工業団地造成事業特別会計			45,611	△ 697	△ 1.5	46,308
特 別 会 計 の 計			12,882,116	354,008	2.8	12,528,108
水道事業会計	収益的	収 入	1,192,622	24,287	2.1	1,168,335
		支 出	1,150,926	24,022	2.1	1,126,904
	資本的	収 入	375,780	△ 29,180	△ 7.2	404,960
		支 出	907,812	△ 39,032	△ 4.1	946,844
病院事業会計	収益的	収 入	495,563	94,807	23.7	400,756
		支 出	646,134	76,687	13.5	569,447
	資本的	収 入	1,646,837	1,291,179	363.0	355,658
		支 出	1,832,151	1,388,268	312.8	443,883
企 業 会 計 の 計			4,537,023	1,449,945	47.0	3,087,078
総 合 計			39,219,139	5,201,953	15.3	34,017,186

※企業会計の計=収益的支出+資本的支出

一般会計
 予算額一覧表
 ① 歳 入

科 目		平成 25 年 度		平成 24 年 度			
		予 算 額	構 成 比	予 算 額 A	構 成 比	増 減 B	B / A
1.	市 税	4,127,722	18.9	4,022,546	21.9	105,176	2.6
2.	地方譲与税	232,000	1.1	238,000	1.3	△ 6,000	△ 2.5
3.	利子割交付金	9,000	0.0	10,000	0.1	△ 1,000	△ 10.0
4.	配当割交付金	4,000	0.0	4,000	0.0	0	0.0
5.	株式等譲渡所得割交付金	1,400	0.0	1,500	0.0	△ 100	△ 6.7
6.	地方消費税交付金	406,000	1.9	400,000	2.2	6,000	1.5
7.	ゴルフ場利用税交付金	26,000	0.1	26,000	0.1	0	0.0
8.	自動車取得税交付金	53,000	0.2	44,000	0.2	9,000	20.5
9.	国有提供施設等所在市町村助成交付金	2,266	0.0	2,631	0.0	△ 365	△ 13.9
10.	地方特例交付金	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
11.	地方交付税	7,649,000	35.1	7,505,000	40.8	144,000	1.9
12.	交通安全対策特別交付金	7,252	0.0	7,646	0.0	△ 394	△ 5.2
13.	分担金及び負担金	279,873	1.3	269,716	1.5	10,157	3.8
14.	使用料及び手数料	168,195	0.8	181,579	1.0	△ 13,384	△ 7.4
15.	国庫支出金	2,344,901	10.8	1,887,756	10.3	457,145	24.2
16.	県支出金	1,459,490	6.7	1,215,656	6.6	243,834	20.1
17.	財産収入	14,662	0.1	15,017	0.1	△ 355	△ 2.4
18.	寄附金	1,272	0.0	902	0.0	370	41.0
19.	繰入金	153,849	0.7	95,330	0.5	58,519	61.4
20.	繰越金	200,000	0.9	200,000	1.1	0	0.0
21.	諸収入	583,418	2.7	579,021	3.1	4,397	0.8
22.	市 債	4,056,700	18.6	1,675,700	9.1	2,381,000	142.1
歳 入 合 計		21,800,000	100.0	18,402,000	100.0	3,398,000	18.5

(単位：千円、%)

比較	
主	な 増 減 理 由
市民税個人：現年分 1,393,271 (対H24：11,449増、0.8%増)、法人：現年分 261,661 (対H24：31,782増、13.8%増)	
純固定資産税：現年分 1,946,045 (対H24：7,697増、0.4%増)	
国有資産等交付金：現年分 14,377 (対H24：8,228増、133.8%増)	
市たばこ税：現年分 314,208 (対H24：53,480増、20.5%増)	
平成24年度調定実績ベースにより減 (自動車重量譲与税 164,000 (対H24：5,000減))	
平成24年度調定実績ベースにより減	
平成24年度調定実績ベースにより減	
平成24年度調定実績ベースにより増	
平成24年度調定実績ベースにより増	
対象資産の地価の下落等による減	
市民税住宅ローン減税の補填措置	
普通交付税：7,019,000 (対H24：114,000増、1.7%増)	
特別交付税：630,000 (対H24：30,000増、5.0%増)	
平成23年度収入実績ベースにより増	
公認保育園保育負担金 250,905 (対H24：44,107増)、放課後児童クラブ保護者負担金 4,761 (対H24：2,001増)、健康診査等負担金 6,461 (対H24：2,975減)、未熟児養育医療個人負担金 628 (対H24：皆増)、市立保育園保育負担金 0 (対H24：33,401減)	
屋内体育施設使用料 7,225 (対H24：3,153減)、野球場使用料 636 (対H24：214減)、学校開放使用料 1,168 (対H24：380減)、し尿収集運搬手数料 37,200 (対H24：7,200減)、葬斎場使用料 0 (対H24：2,700減)	
障害者自立支援負担金 332,481 (対H24：20,184増)、児童運営費負担金 256,134 (対H24：44,753増)、生活保護費負担金 282,461 (対H24：32,351増)、未熟児養育医療負担金 1,431 (対H24：皆増)、社会資本整備総合交付金 462,353 (対H24：68,400増)、道整備事業費交付金 53,500 (対H24：35,000増)、耐震改修等事業費補助金 253,196 (対H24：皆増)	
障害者自立支援負担金 166,240 (対H24：10,092増)、児童運営費負担金 128,067 (対H24：22,377増)、未熟児養育医療負担金 715 (対H24：皆増)、青年就農支援事業補助金 3,000 (対H24：皆増)、緊急雇用創出事業臨時特例交付金 32,445 (対H24：39,461減)、石船戸遺跡発掘調査委託金 228,000 (対H24：皆増)、子宮頸がんワクチン接種緊急促進臨時特例交付金 0 (対H24：10,665減)	
土地建物貸付料 12,915 (対H24：247減)、基金利子 1,743 (対H24：108減)	
ふるさと阿賀野市応援寄附金 1,271 (対H24：370増)	
家畜ふん尿処理施設整備基金繰入金 3,437 (対H24：8,953減)、学校整備基金繰入金 147,026 (対H24：皆増)、土地開発基金繰入金 0 (対H24：50,537減)、住民生活に光をそそぐ基金繰入金 0 (対H24：25,523減)	
公共施設使用料等実費徴収金 4,037 (対H24：856減)、資源ごみ売却代金収入 13,720 (対H24：7,517減)、地域海洋センター修繕助成金 15,600 (対H24：13,060増)、葬斎場使用料 3,000 (対H24：皆増)	
臨時財政対策債 900,000 (対H24：50,000増)、新病院整備事業一般会計出資債 363,300 (対H24：皆増)、葬斎場施設整備事業 48,700 (対H24：247,200減)、市道新設改良事業 228,300 (対H24：62,400増)、消防機能再編事業 525,900 (対H24：510,200増)、水原中学校整備事業 1,721,500 (対H24：皆増)	

② 歳 出

科 目		平成 25 年度		平成 24 年度		増 減 B	B / A
款	項	予 算 額	構 成 比	予 算 額 A	構 成 比		
1	議 会 費	177,314	0.8	182,999	1.0	△ 5,685	△ 3.1
2	総 務 費	1,521,148	7.0	1,607,770	8.7	△ 86,622	△ 5.4
	1. 総 務 管 理 費	1,096,599	5.0	1,099,961	6.0	△ 3,362	△ 0.3
	2. 徴 税 費	246,009	1.1	251,566	1.4	△ 5,557	△ 2.2
	3. 戸 籍 住 民 基 本 台 帳 費	111,395	0.5	127,825	0.7	△ 16,430	△ 12.9
	4. 選 挙 費	32,889	0.2	91,626	0.5	△ 58,737	△ 64.1
	5. 統 計 調 査 費	11,541	0.1	8,438	0.0	3,103	36.8
	6. 監 査 委 員 会 費	22,715	0.1	28,354	0.2	△ 5,639	△ 19.9
3	民 生 費	5,656,616	25.9	5,502,642	29.9	153,974	2.8
	1. 社 会 福 祉 費	2,956,609	13.6	2,857,047	15.5	99,562	3.5
	2. 児 童 福 祉 費	2,276,509	10.4	2,306,585	12.5	△ 30,076	△ 1.3
	3. 生 活 保 護 費	423,492	1.9	339,004	1.8	84,488	24.9
	4. 災 害 救 助 費	6	0.0	6	0.0	0	0.0
4	衛 生 費	2,401,155	11.0	2,257,697	12.3	143,458	6.4
	1. 保 健 衛 生 費	1,660,441	7.6	1,509,419	8.2	151,022	10.0
	2. 清 掃 費	740,714	3.4	748,278	4.1	△ 7,564	△ 1.0
5	労 働 費	30,500	0.1	30,500	0.2	0	0.0
6	農 林 水 産 業 費	736,041	3.4	742,859	4.0	△ 6,818	△ 0.9
	1. 農 業 費	703,867	3.2	680,238	3.7	23,629	3.5
	2. 林 業 費	16,815	0.1	38,128	0.2	△ 21,313	△ 55.9
	3. 畜 産 業 費	15,359	0.1	24,493	0.1	△ 9,134	△ 37.3
7	商 工 費	953,650	4.4	900,555	4.9	53,095	5.9
8	土 木 費	2,190,918	10.1	2,063,723	11.2	127,195	6.2
	1. 土 木 管 理 費	125,592	0.6	140,118	0.8	△ 14,526	△ 10.4
	2. 道 路 橋 り よ う 費	1,100,489	5.0	1,017,717	5.5	82,772	8.1
	3. 河 川 費	47,117	0.2	50,880	0.3	△ 3,763	△ 7.4
	4. 都 市 計 画 費	913,496	4.2	845,459	4.6	68,037	8.0
	5. 住 宅 費	4,224	0.0	9,549	0.1	△ 5,325	△ 55.8
9	消 防 費	1,362,557	6.3	809,630	4.4	552,927	68.3
10	教 育 費	3,887,131	17.8	1,416,604	7.7	2,470,527	174.4
	1. 教 育 総 務 費	243,767	1.1	318,488	1.7	△ 74,721	△ 23.5
	2. 小 学 校 費	240,542	1.1	249,850	1.4	△ 9,308	△ 3.7
	3. 中 学 校 費	2,278,904	10.5	148,939	0.8	2,129,965	1,430.1
	4. 幼 稚 園 費	196,084	0.9	30,559	0.2	165,525	541.7
	5. 学 校 給 食 費	252,994	1.2	237,969	1.3	15,025	6.3
	6. 社 会 教 育 費	490,373	2.2	259,988	1.4	230,385	88.6
	7. 保 健 体 育 費	184,467	0.8	170,811	0.9	13,656	8.0
11	災 害 復 旧 費	1	0.0	1	0.0	0	0.0
12	公 債 費	2,852,878	13.1	2,856,908	15.5	△ 4,030	△ 0.1
13	諸 支 出 金	91	0.0	112	0.0	△ 21	△ 18.8
	1. 基 金 支 出 金	91	0.0	112	0.0	△ 21	△ 18.8
14	予 備 費	30,000	0.1	30,000	0.2	0	0.0
歳 出 合 計		21,800,000	100.0	18,402,000	100.0	3,398,000	18.5

比較	
主	な 増 減 理 由
職員人件費〔人事異動等〕	43,206 (対H24：1,028増)、議員報酬・期末手当 83,605 (対H24：7,217減)
市民協働推進費〔講演会開催費用、市民活動補助金等〕	1,071 (対H24：皆増)、安田IC駐車場乗入改修工事等 1,386 (対H24：皆増)、ホームページリニューアル業務委託料 12,915 (対H24：皆増)、電算システム運用経費〔各種業務システム改修等〕 94,851 (対H24：11,447減)、議会インターネット中継システム設置工事費 0 (対H24：6,300減)
職員人件費〔人事異動等〕	186,564 (対H24：14,267減)、固定資産鑑定業務委託料 16,726 (対H24：皆増)、固定資産税評価業務委託料〔航空写真撮影等の減〕 9,912 (対H24：8,358減)
職員人件費〔人事異動等〕	90,981 (対H24：17,372減)、戸籍副本データ管理システム購入費 1,523 (対H24：皆増)
参議院議員選挙費	18,100 (対H24：皆増)、農業委員選挙費 12,074 (対H24：皆増)、大室財産区議会議員選挙費 800 (対H24：皆増)、県知事選挙費 0 (対H24：20,000減)、市長選挙費 0 (対H24：24,916減)、市議会一般選挙費 0 (対H24：37,968減)、市議会補欠選挙費 0 (対H24：6,335減)
住宅・土地統計調査事務費	3,799 (対H24：3,405増)
職員人件費〔人事異動等〕	20,778 (対H24：5,886減)
職員人件費〔会計異動等〕	213,414 (対H24：87,198減)、国保特別会計繰出金 242,562 (対H24：39,390増)、障害者自立支援事業扶助費 685,191 (対H24：41,687増)、障害児通所支援事業扶助費 37,648 (対H24：6,724増)、老人ホーム週初措置費 52,215 (対H24：7,846減)、敬老会事業費 5,978 (対H24：3,177増)、デイサービスセンター維持管理費 7,865 (対H24：7,773増)、介護保険特別会計繰出金 644,555 (対H24：74,273増)、後期高齢者医療特別会計繰出金 534,648 (対H24：20,627増)
職員人件費〔保育園民営化等〕	134,055 (対H24：158,483減)、公認保育園運営負担金 922,716 (対H24：152,230増)、特別保育事業費 187,329 (対H24：18,593増)、次世代育成事業費 37,212 (対H24：17,256増)、病後児保育事業費 8,053 (対H24：皆増)、児童クラブ事業費 37,090 (対H24：9,588増)、児童クラブ運営費 15,372 (対H24：5,406増)、京ヶ瀬児童館事業費 667 (対H24：7,255減)、京ヶ瀬保育園費 0 (対H24：61,304減)
職員人件費〔科目異動等〕	41,652 (対H24：40,974増)、生活保護扶助費 377,115 (対H24：43,135増)
職員人件費〔会計異動等〕	282,926 (対H24：17,401減)、病院事業会計繰出金 894,940 (対H24：436,221増)、子ども医療扶助費 97,744 (対H24：5,437増)、未熟児養育医療給付事業費 3,499 (対H24：皆増)、阿賀北広域組合葬斎施設建設費負担金 51,319 (対H24：271,236減)、同施設維持管理費負担金 40,053 (対H24：17,912増)
し尿収集委託料	49,997 (対H24：9,677減)、五泉地域衛生施設組合負担金 52,790 (対H24：14,003減)、阿賀北広域組合し尿処理施設負担金 177,530 (対H24：6,825減)、環境センター運営費 148,716 (対H24：32,484増)、環境基本計画策定業務委託料 0 (対H24：9,755減)
県労働金庫預託金	30,000 (対H24：同額)
青年就農支援事業補助金	3,000 (対H24：皆増)、経営体育成支援事業補助金 6,262 (対H24：皆増)、県営島田地区湛水防除事業負担金 12,600 (対H24：5,940減)、集落排水事業特別会計繰出金 143,379 (対H24：22,327増)、地籍調査事業費 19,563 (対H24：5,676増)、農業振興地域整備計画策定委託料 0 (対H24：4,500減)、県営広域農道整備事業負担金 0 (対H24：10,500減)
林道工事	6,500 (対H24：皆増)、五頭山麓橋梁改良工事費 0 (対H24：11,500減)、緊急雇用創出事業費〔林業担い手育成業務委託料〕 0 (対H24：13,829減)
トラックスケール用ソフトウェア購入費	2,867 (対H24：皆増)、グリーンアクトセンター設備修繕工事費 0 (対H24：11,288減)
職員人件費〔人事異動等〕	158,217 (対H24：7,514増)、商工会活動支援事業費 28,291 (対H24：3,502増)、地域活性化プレミアム商品券発行事業補助金 30,000 (対H24：皆増)、観光事務費〔観光ガイド印刷費〕 2,453 (対H24：913増)、住宅用太陽光発電設置補助事業費 3,000 (対H24：同額)、地場産瓦普及助成事業費 5,000 (対H24：同額)、出湯温泉街LED照明工事費 2,507 (対H24：793増)、瓢湖水きん公園維持管理費 17,830 (対H24：3,552増)、緊急雇用創出事業費〔被災者向け地域産業担い手育成・雇用拡大支援〕 23,894 (対H24：5,978増)、京ヶ瀬工業団地調整池清掃委託料 2,730 (対H24：皆増)
職員人件費〔人事異動等〕	112,242 (対H24：13,507減)
道路維持補修事業費	35,050 (対H24：16,550増)、橋梁点検業務委託料 5,000 (対H24：7,000減)、道路改良事業費 36,000 (対H24：43,000減)、社会資本整備総合事業費〔阿賀野BPアクセス道、新病院アクセス道〕 237,008 (対H24：25,000増)、道整備交付金事業費〔赤水押切線〕 107,000 (対H24：70,000増)、交通安全施設整備事業費〔安野川右岸線・学校区緑町線〕 258,000 (対H24：126,000減)、消雪施設工事費 162,000 (対H24：皆増)
羽黒堰管理分担金	181 (対H24：3,071減)、排水路改修工事費 22,000 (対H24：同額)
職員人件費〔人事異動等〕	38,677 (対H24：8,891減)、住宅リフォーム補助事業費 60,000 (対H24：同額)、住宅取得支援事業費 36,500 (対H24：皆増)、公共下水道事業特別会計繰出金 758,455 (対H24：43,455増)
老朽化市営住宅解体工事費	895 (対H24：皆増)、市営住宅長寿命化計画業務委託料 0 (対H24：5,912減)
職員人件費〔人事異動等〕	625,749 (対H24：16,646減)、消防機能再編事業費〔仮称かがやき分署整備等〕 576,613 (対H24：552,946増)、防災行政無線施設整備事業費 17,534 (対H24：皆増)、水防倉庫解体工事費 2,465 (対H24：皆増)、災害対策用機械器具購入費 3,673 (対H24：皆増)、緊急雇用創出事業〔福島県民等避難者支援業務パート職員賃金他〕 1,472 (対H24：3増)
職員人件費〔人事異動等〕	140,451 (対H24：44,568減)、緊急雇用創出事業費〔IT教育指導推進事業、別室登校児童生徒学習支援員配置事業、教育指導困難校サポート事業、学校備品資料等整備事業〕 0 (対H24：29,757減)
前山小学校閉校に伴う備品移動作業委託料	4,439 (対H24：皆増)、介助員配置事業費 31,601 (対H24：2,392増)、要保護・準要保護児童就学援助費 22,342 (対H24：3,034増)、学習支援教員配置事業 2,148 (対H24：皆増)、児童用机・椅子天板修繕 0 (対H24：13,560減)、建築物定期調査委託料 0 (対H24：4,836減)
水原中備品異動業務委託料	4,906 (対H24：皆増)、介助員配置事業費 9,388 (対H24：1,934増)、水原中学校整備事業費 2,122,653 (対H24：2,122,474増)、教育振興備品購入費 618 (対H24：4,184減)、要保護・準要保護児童就学援助費 22,584 (対H24：6,003増)、学習支援教員配置事業費 8,570 (対H24：皆増)、生徒用机・椅子天板修繕 0 (対H24：4,268減)、教師用指導書 0 (対H24：6,464減)、生徒用図書〔光基金〕 0 (対H24：4,802減)
職員人件費〔科目異動等〕	152,414 (対H24：皆増)、安田幼稚園通園バス運行業務委託料 2,218 (対H24：皆増)、京ヶ瀬幼稚園通園バス運行業務委託料 1,848 (対H24：皆増)、京ヶ瀬幼稚園通園バス購入費 5,696 (対H24：皆増)
職員人件費〔人事異動等〕	117,235 (対H24：7,320増)、京ヶ瀬小学校給食室給湯管改修工事費 4,070 (対H24：皆増)、給食センター厨房排水アンクル補修工事費 2,699 (対H24：皆増)
職員人件費〔人事異動等〕	143,413 (対H24：13,930増)、埋蔵文化財保護費 15,248 (対H24：5,256増)、石船戸遺跡発掘調査事業費 228,000 (対H24：皆増)、図書購入費〔光基金等〕 5,000 (対H24：8,402減)、安田図書館改修工事費 0 (対H24：5,355減)
職員人件費〔人事異動等〕	84,621 (対H24：13,231減)、笹神地区体育館施設管理委託料 4,041 (対H24：皆増)、安田B&G海洋センター・プール改修工事費 27,300 (対H24：22,267増)、水原野球場屋外スピーカー等修繕料 2,476 (対H24：2,395増)
償還元金	2,492,451 (対H24：16,804増)、償還利子 355,927 (対H24：20,834減)
畜産振興資金融資基金利子繰出金	91 (対H24：同額)、土地開発基金利子繰出金 0 (対H24：21減)

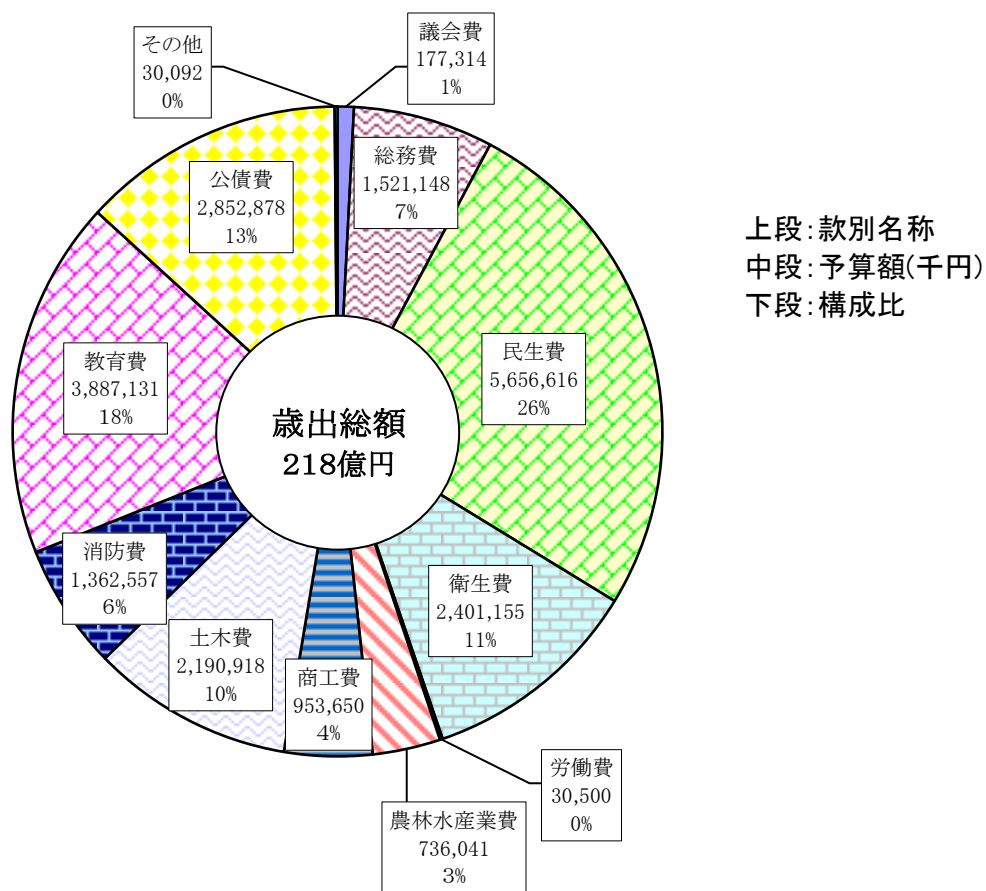
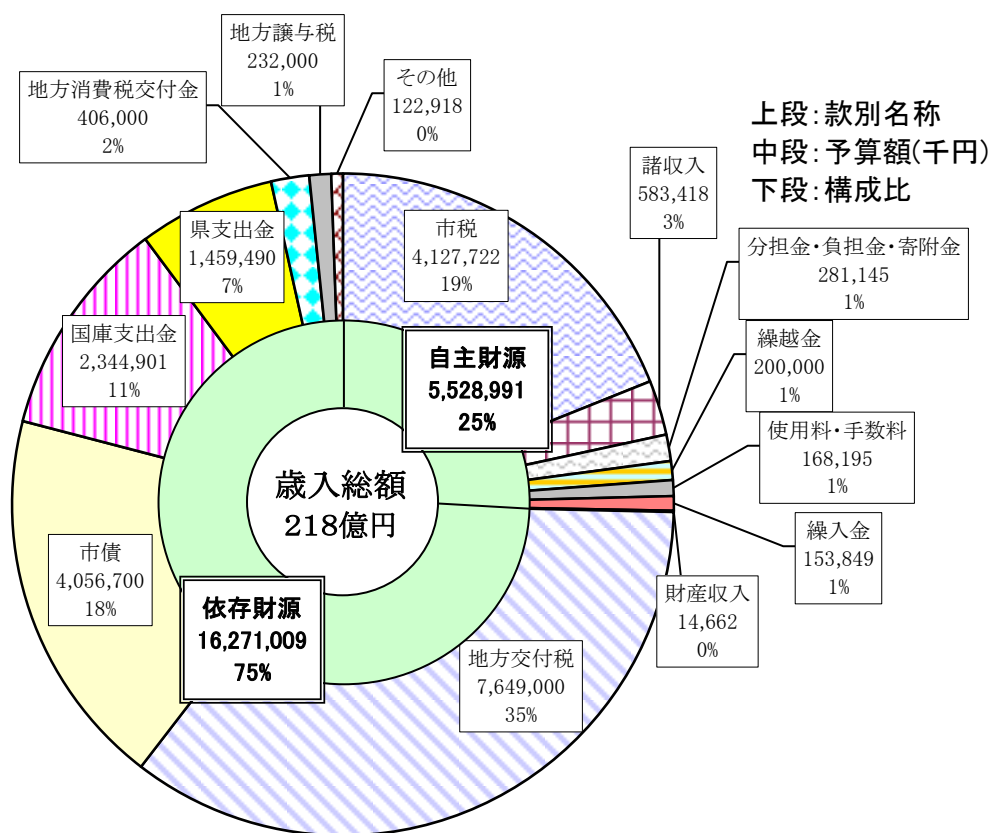
③歳出 性質別

区分		平成 25 年度		平成 24 年度			
		予 算 額	構 成 比	予 算 額 A	構 成 比	増 減 B	B / A
1	人 件 費	3,836,464	17.6	4,002,741	21.8	△ 166,277	△ 4.2
	(上記のうち職員給)	2,587,609	11.9	2,693,657	14.6	△ 106,048	△ 3.9
2	物 件 費	2,498,585	11.5	2,372,467	12.9	126,118	5.3
3	維 持 補 修 費	162,145	0.7	174,885	1.0	△ 12,740	△ 7.3
4	扶 助 費	3,332,416	15.3	3,082,878	16.8	249,538	8.1
5	補 助 費 等	1,216,274	5.6	1,451,107	7.9	△ 234,833	△ 16.2
6	普 通 建 設 事 業 費	3,999,290	18.3	1,183,736	6.4	2,815,554	237.9
	(1) 補助事業費	2,796,185	12.8	761,853	4.1	2,034,332	267.0
	(2) 単独事業費	1,046,827	4.8	250,722	1.4	796,105	317.5
	(3) 国直轄事業負担金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	(4) 県営事業負担金	156,278	0.7	171,161	0.9	△ 14,883	△ 8.7
7	災 害 復 旧 事 業 費	1	0.0	1	0.0	0	0.0
8	公 債 費	2,982,878	13.7	2,986,908	16.2	△ 4,030	△ 0.1
9	投 資 及 び 出 資 金	400	0.0	400	0.0	0	0.0
10	貸 付 金	410,000	1.9	414,800	2.3	△ 4,800	△ 1.2
11	繰 出 金	3,324,785	15.3	2,695,566	14.6	629,219	23.3
12	積 立 金	6,762	0.0	6,511	0.0	251	3.9
13	予 備 費	30,000	0.1	30,000	0.2	0	0.0
歳出合計		21,800,000	100	18,402,000	100	3,398,000	18.5

(単位：千円、%)

比較	
主	理由
議員報酬・期末手当 83,605 (対H24：7,217減)、職員給 2,587,609 (対H24：106,045減、うち会計異動分 85,057減)、地方公務員共済組合負担金622,276 (対H24：38,449減、うち会計異動分 19,755減)、退職手当組合負担金383,425 (対H24：16,755減、うち会計異動分 12,328減)	
給料 1,744,430 (対H24：80,146減、うち会計異動分 59,263減)、時間外勤務手当〔選挙投開票手当含む〕 68,342 (対H24：8,555減、うち会計異動分 1,531減)、期末勤勉手当 634,450 (対H24：24,445減、うち会計異動分 21,580減)	
緊急雇用創出事業費〔賃金・委託料等〕 32,445 (対H24：39,461減)、水原中学校備品購入費〔生徒、教員用机・椅子、図書室用品等〕 36,545 (対H24：皆増)、石船戸遺跡発掘調査業務委託料 228,000 (対H24：皆増)、水原中・市立図書館パート司書賃金〔光基金〕 8,067 (対H24：3,091減)、市立図書館図書購入費〔光基金〕 5,000 (対H24：8,402減)、京ヶ瀬保育園パート職員賃金 0 (対H24：34,681減)、京ヶ瀬保育園需用費〔光熱水費、消耗品費等〕 0 (対H24：18,752減)、児童生徒用机・椅子天板修繕 0 (対H24：17,828減)	
京ヶ瀬保育園舎等改修工事費 0 (対H24：15,000減)	
障害者自立支援医療・介護給付費 685,191 (対H24：41,687増)、障害児通所給付費 37,648 (対H24：6,724増)、公認保育園運営費負担金 897,716 (対H24：150,030増)、ひとり親家庭医療費助成事業 24,060 (対H24：5,148増)、生活保護扶助費 377,115 (対H24：43,135増)、子ども医療費扶助費 97,744 (対H24：5,437増)、未熟児養育医療扶助費 3,493 (対H24：皆増)、要保護・準要保護児童生徒就学援助費 44,926 (対H24：9,037増)	
地域活性化プレミアム商品券発行事業補助金 30,000 (対H24：皆増)、阿賀北広域組合葬斎施設建設費負担金 51,319 (対H24：271,236減)	
社会資本整備総合事業費〔阿賀野BPアクセス道、新病院アクセス道〕 237,008 (対H24：25,000増)、道整備交付金事業費〔赤水押切線〕 107,000 (対H24：70,000増)、交通安全施設整備事業費〔安野川右岸線・学校町緑町線〕 252,000 (対H24：126,000減)、消雪施設工事費 162,000 (対H24：皆増)、水原中学校整備事業費 1,902,735 (対H24：皆増)	
環境センター施設改修工事費 38,491 (対H24：9,408増)、住宅取得支援事業費〔一部は補助事業〕 36,500 (対H24：皆増)、消防機能再編事業費 570,921 (対H24：皆増)、防災行政無線施設整備事業費 17,534 (対H24：皆増)、水原中学校整備事業費 182,921 (対H24：皆増)、安田B&G海洋センター・プール改修工事費 27,300 (対H24：22,267増)	
県営島田地区湛水防除事業負担金 12,600 (対H24：5,940減)、県営広域農道整備事業負担金 0 (対H24：10,500減)	
償還元金 2,492,451 (対H24：16,804増)、償還利子 355,927 (対H24：20,834減)	
医学生修学資金貸付金 0 (対H24：4,800減)	
介護保険特別会計繰出金 644,555 (対H24：74,262増)、後期高齢者医療特別会計繰出金 534,648 (対H24：20,627増)、病院事業会計繰出金 894,940 (対H24：436,221増)、集落排水事業特別会計繰出金 143,379 (対H24：22,327増)、公共下水道事業特別会計繰出金 758,455 (対H24：43,455増)	
阿賀野市応援基金積立金 1,272 (対H24：370増)、財政調整基金積立金 384 (対H24：34減)、合併市町村振興基金積立金 588 (対H24：33減)	

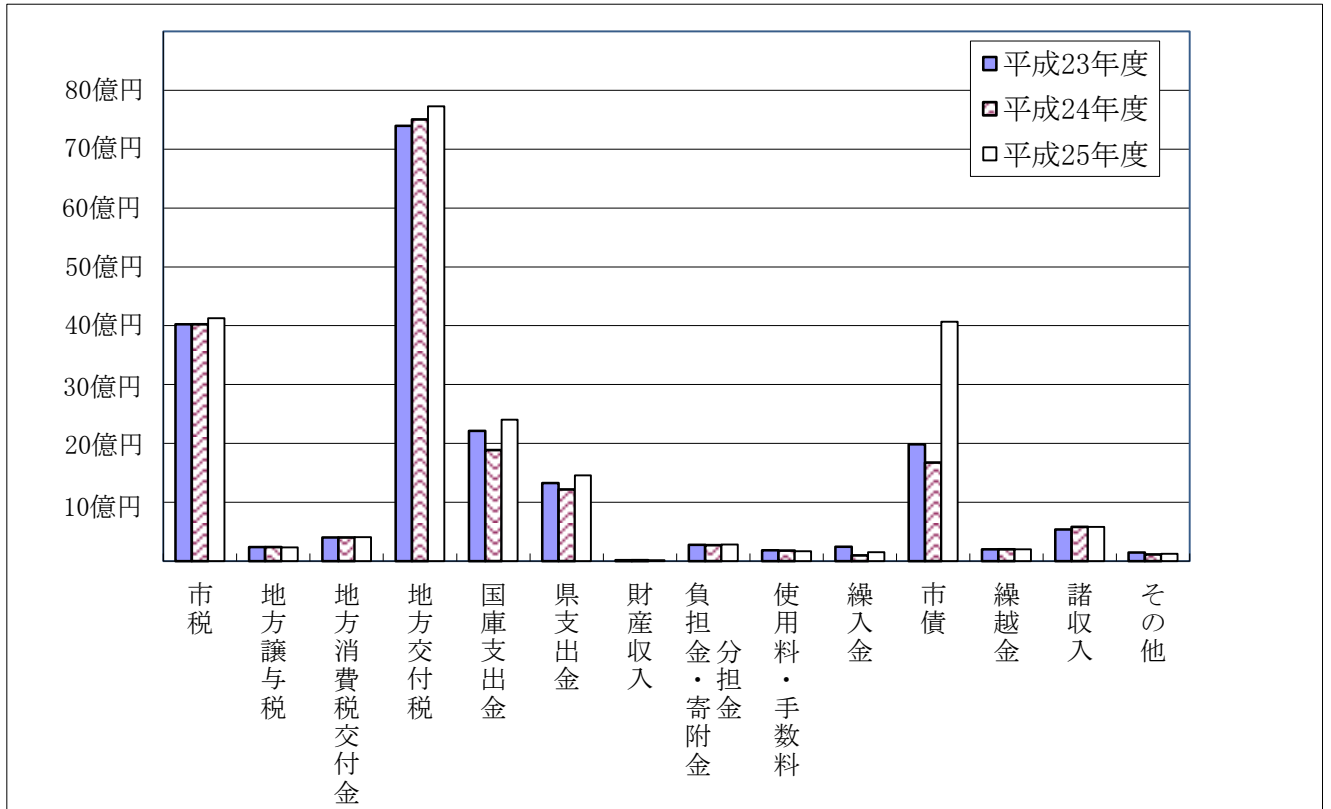
平成25年度歳入歳出款別当初予算構成比



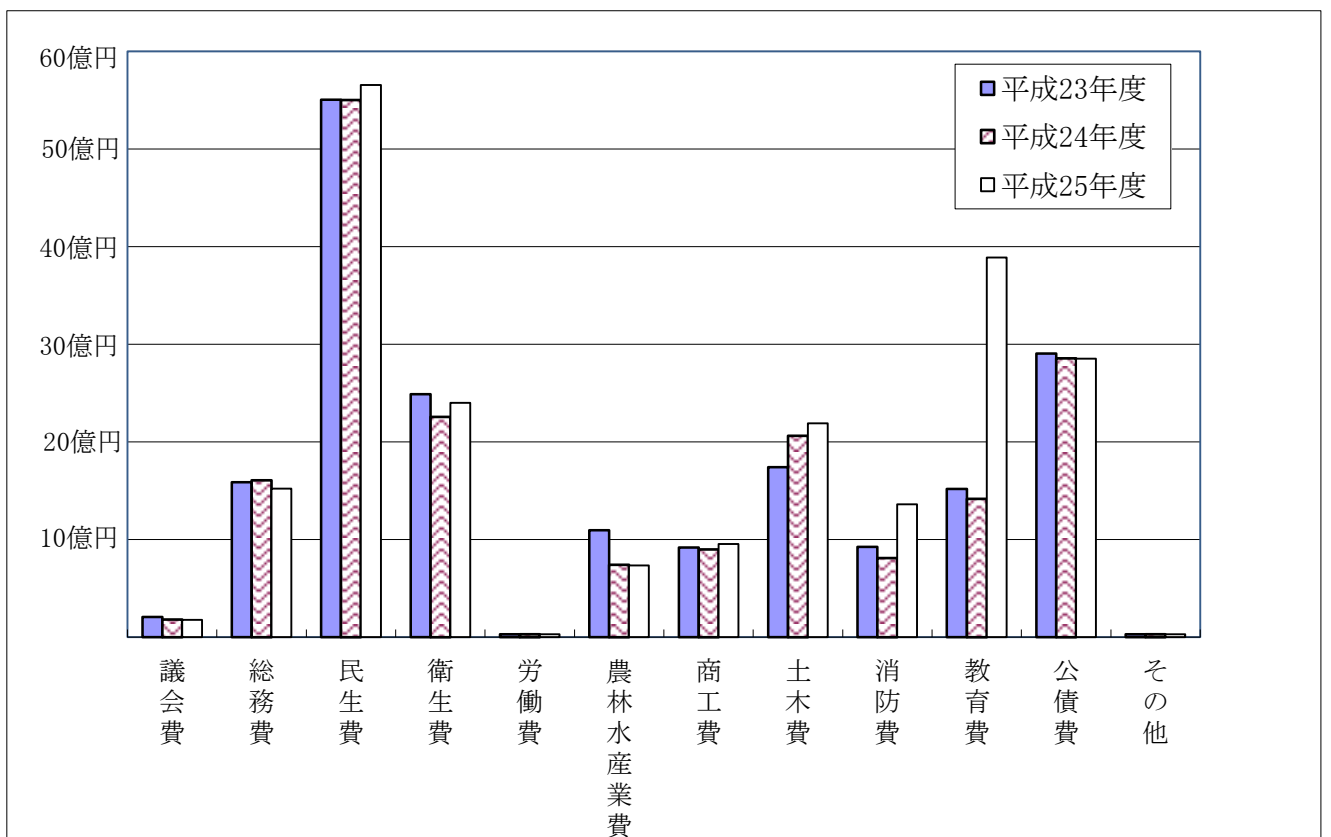
※構成比は各項目ごとに小数点以下を四捨五入しているため、合計で100%にならないことがあります。

平成25年度当初予算 対比

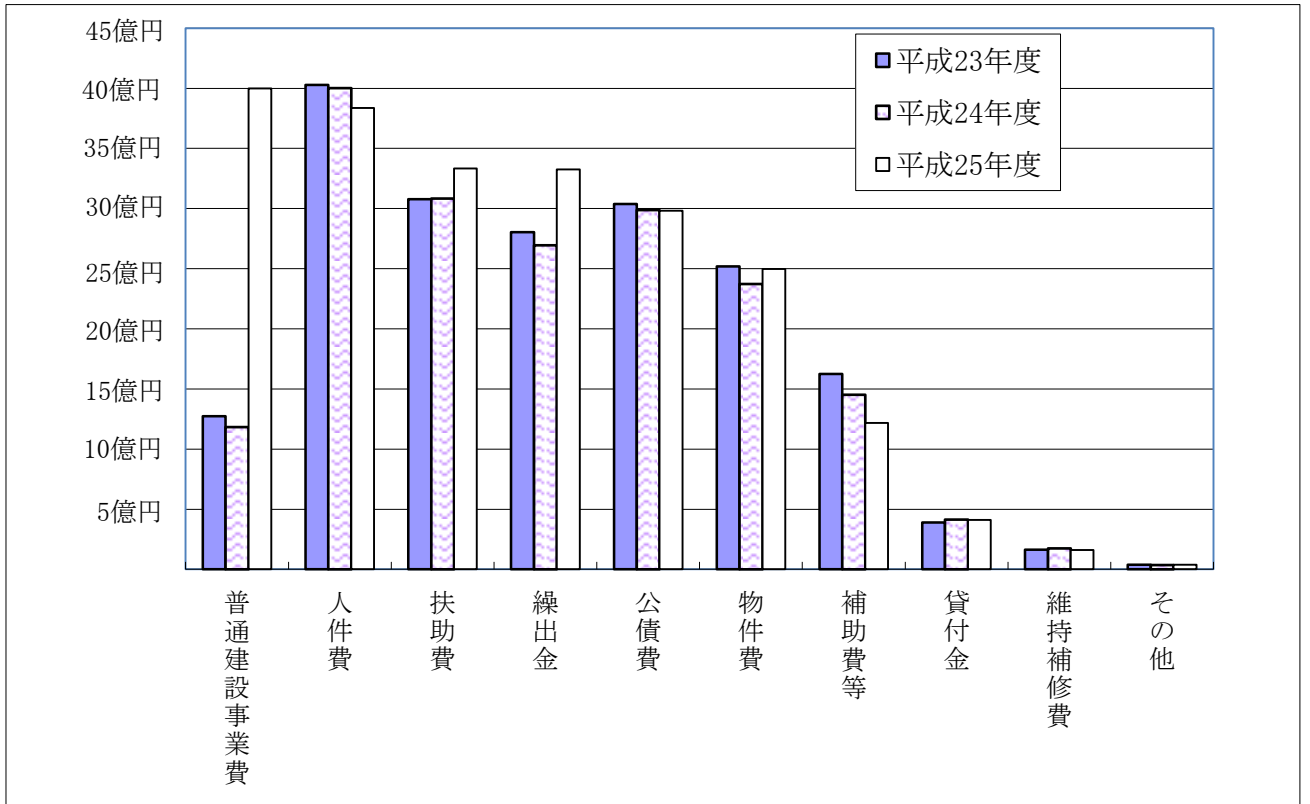
【歳入款別】



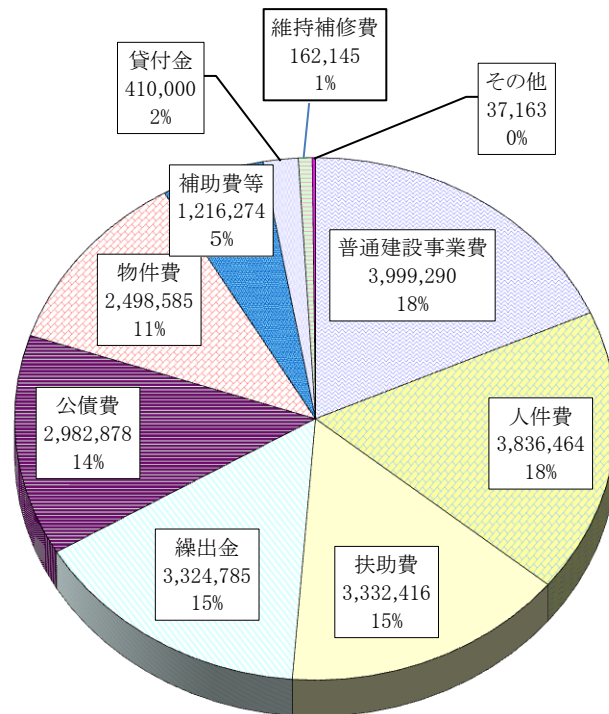
【歳出款別】



【歳出性質別】



平成25年度当初予算 性質別構成比(参考)



上段:性質科目
中段:予算額(千円)
下段:構成比

※構成比は各項目ごとに小数点以下を四捨五入しているため、合計で100%にならないことがあります。

主な歳入の概要（資料編）

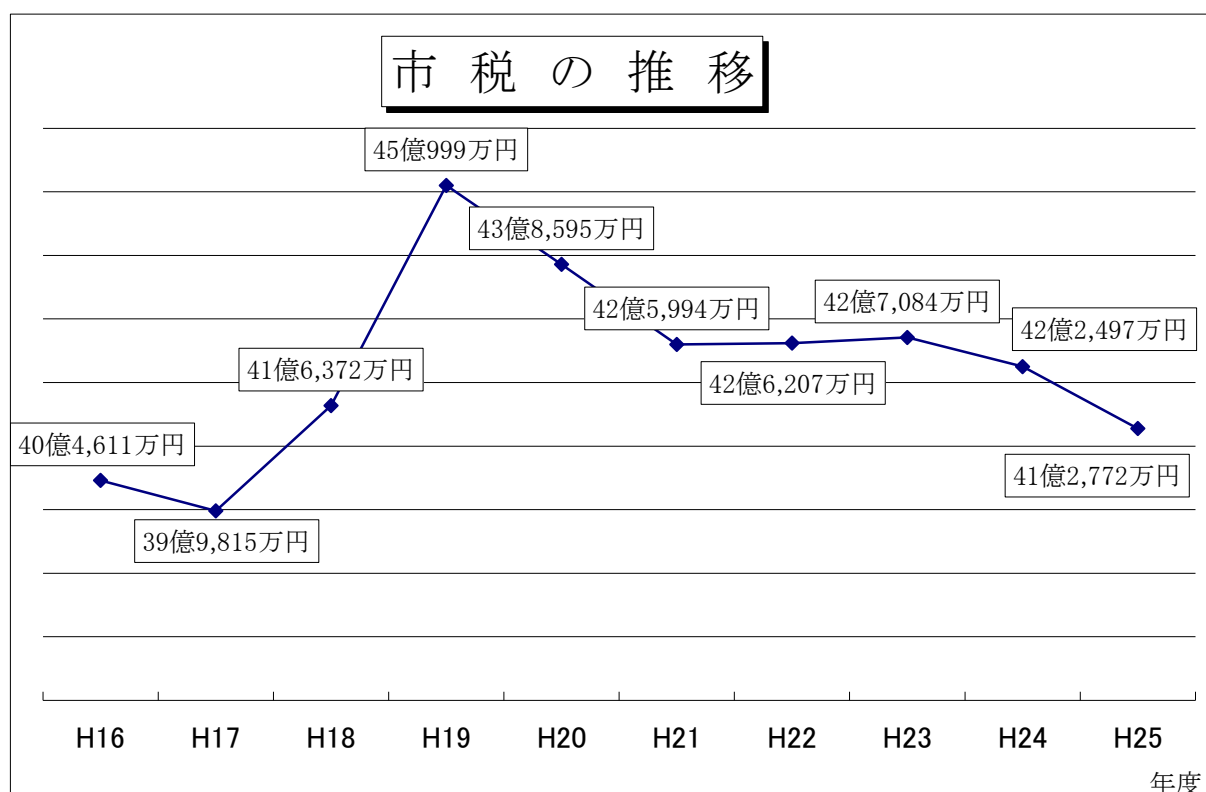
【市税】

(単位:千円、%)

区 分	本年度当初予算額 (A)	前年度当初予算額 (B)	増減額 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)
市民税	1,676,253	1,633,136	43,117	2.6
個人	1,414,104	1,402,723	11,381	0.8
法人	262,149	230,413	31,736	13.8
固定資産税	2,004,290	1,994,585	9,705	0.5
固定資産税	1,989,913	1,988,436	1,477	0.1
国有資産交・納付金	14,377	6,149	8,228	133.8
軽自動車税	116,372	115,869	503	0.4
市たばこ税	314,209	260,729	53,480	20.5
鉱産税	2,413	2,937	△ 524	△ 17.8
入湯税	14,185	15,290	△ 1,105	△ 7.2
計	4,127,722	4,022,546	105,176	2.6

※ 入湯税は、例年、阿賀野市観光協会補助金、五頭温泉郷旅館協同組合補助金、消防施設費などの財源の一部として有効に利用させていただいていますが、平成25年度はこれらに加えて出湯温泉街の外灯LED照明化事業にも充てる予定です。

※ 平成19年度において市税が大幅に増加した主な理由は、国の所得税から市民税に税源移譲(税制改正)がなされたことによるものです。



※H23までは決算額、H24は決算見込み額、H25は当初予算額

【地方交付税・臨時財政対策債】

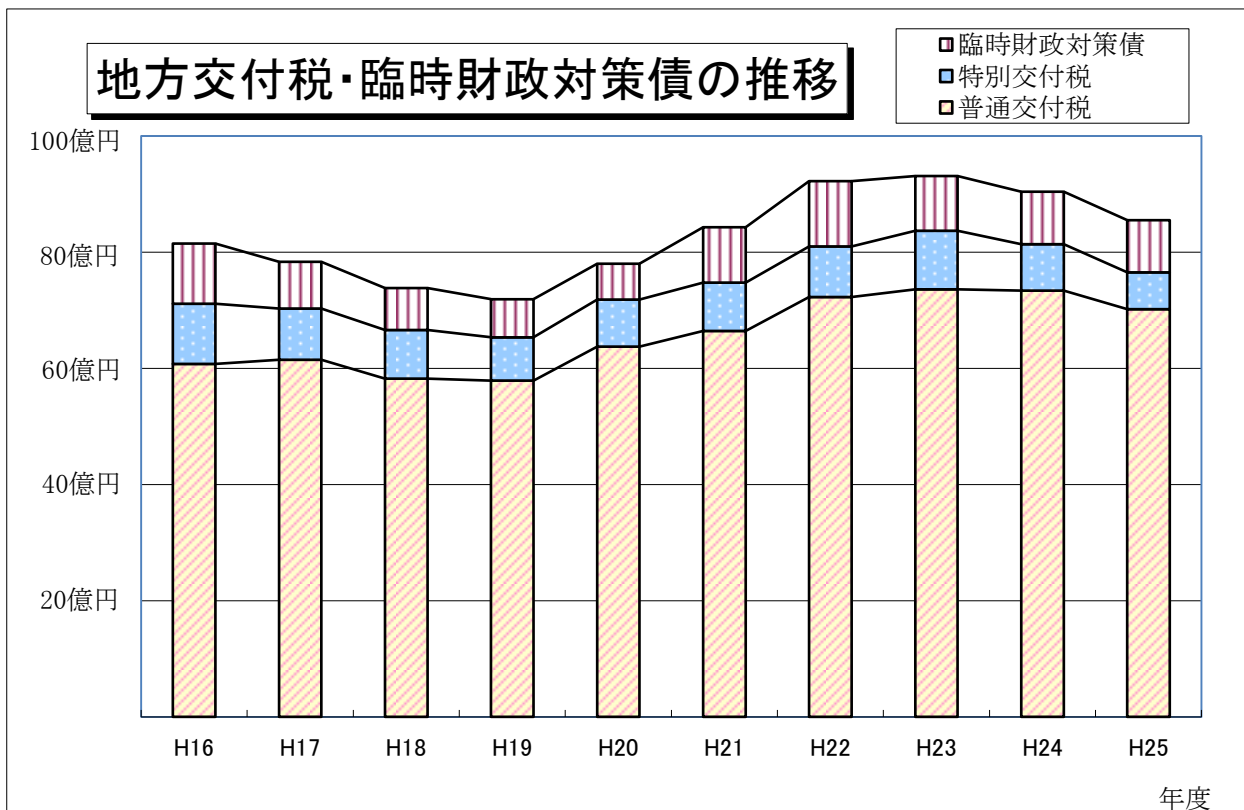
(単位:千円、%)

区 分	本年度当初予算額 (A)	前年度当初予算額 (B)	増減額 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)
交 付 税	7,649,000	7,505,000	144,000	1.9
普通交付税	7,019,000	6,905,000	114,000	1.7
特別交付税	630,000	600,000	30,000	5.0
臨時財政対策債	900,000	850,000	50,000	5.9
合 計	8,549,000	8,355,000	194,000	2.3

□地方交付税・臨時財政対策債の推移

(単位:千円)

年 度	普通交付税	特別交付税	臨時財政対策債	計(決算等)	備 考
H16	6,077,303	1,031,496	1,040,500	8,149,299	
H17	6,147,747	881,311	805,800	7,834,858	
H18	5,823,370	833,202	722,900	7,379,472	
H19	5,787,087	747,134	655,900	7,190,121	
H20	6,373,461	809,838	614,300	7,797,599	
H21	6,641,637	834,757	953,525	8,429,919	
H22	7,227,065	871,165	1,122,565	9,220,795	
H23	7,356,611	1,012,893	937,913	9,307,417	
H24	7,334,491	800,000	903,142	9,037,633	決算見込額
H25	7,019,000	630,000	900,000	8,549,000	当初予算額



※H23までは決算額、H24は決算見込み額、H25は当初予算額

【 国 県 支 出 金 】

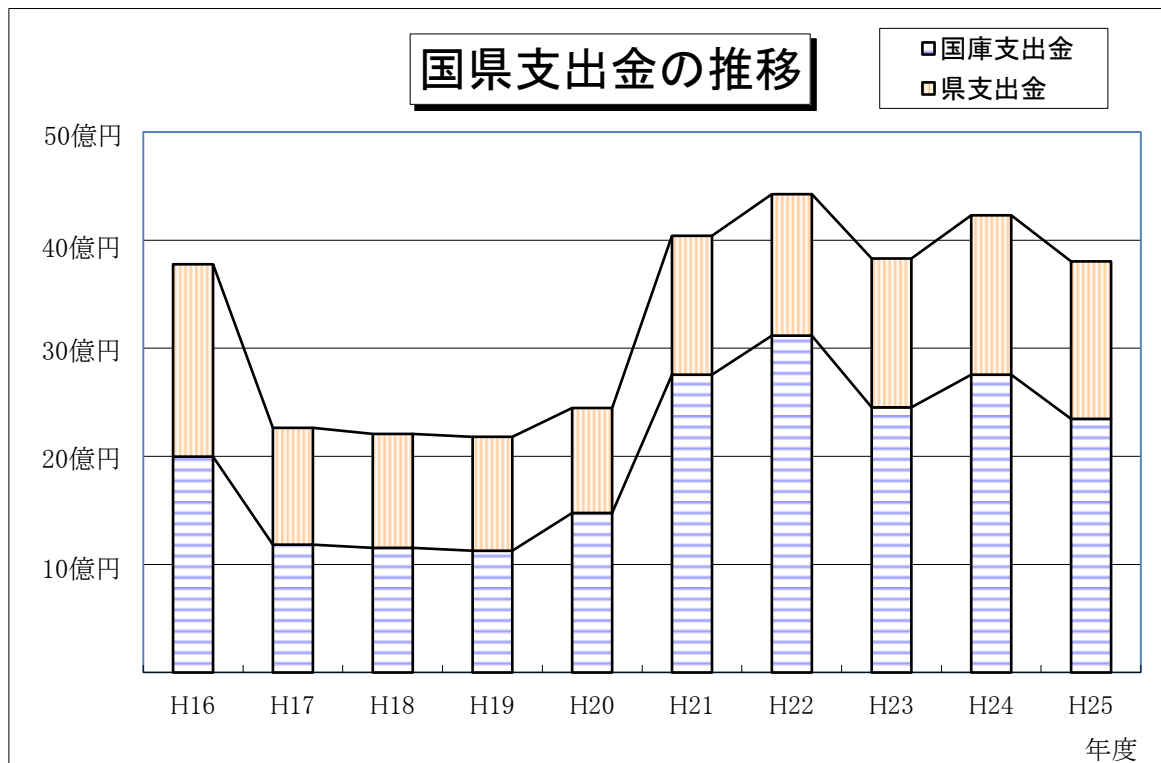
(単位:千円、%)

区分	本年度当初予算額 (A)	前年度当初予算額 (B)	増減額 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)
国庫支出金	2,344,901	1,887,756	457,145	24.2
国庫負担金	1,506,511	1,413,467	93,044	6.6
国庫補助金	831,965	467,216	364,749	78.1
委託金	6,425	7,073	△ 648	△ 9.2
県支出金	1,459,490	1,215,656	243,834	20.1
県負担金	617,733	586,925	30,808	5.2
県補助金	352,980	369,535	△ 16,555	△ 4.5
委託金	358,777	129,196	229,581	177.7
県貸付金	130,000	130,000	0	0.0
計	3,804,391	3,103,412	700,979	22.6

□ 国県支出金の推移

(単位:千円)

年度	国庫支出金	県支出金	計(決算等)	備考
H16	1,995,745	1,781,834	3,777,579	前年度打切り決算により増
H17	1,183,102	1,081,393	2,264,495	
H18	1,151,861	1,055,242	2,207,103	
H19	1,126,332	1,053,339	2,179,671	
H20	1,477,072	971,369	2,448,441	
H21	2,754,307	1,285,868	4,040,175	
H22	3,116,907	1,307,322	4,424,229	
H23	2,452,860	1,378,071	3,830,931	
H24	2,756,125	1,471,933	4,228,058	繰越事業含む1月末予算額
H25	2,344,901	1,459,490	3,804,391	当初予算額



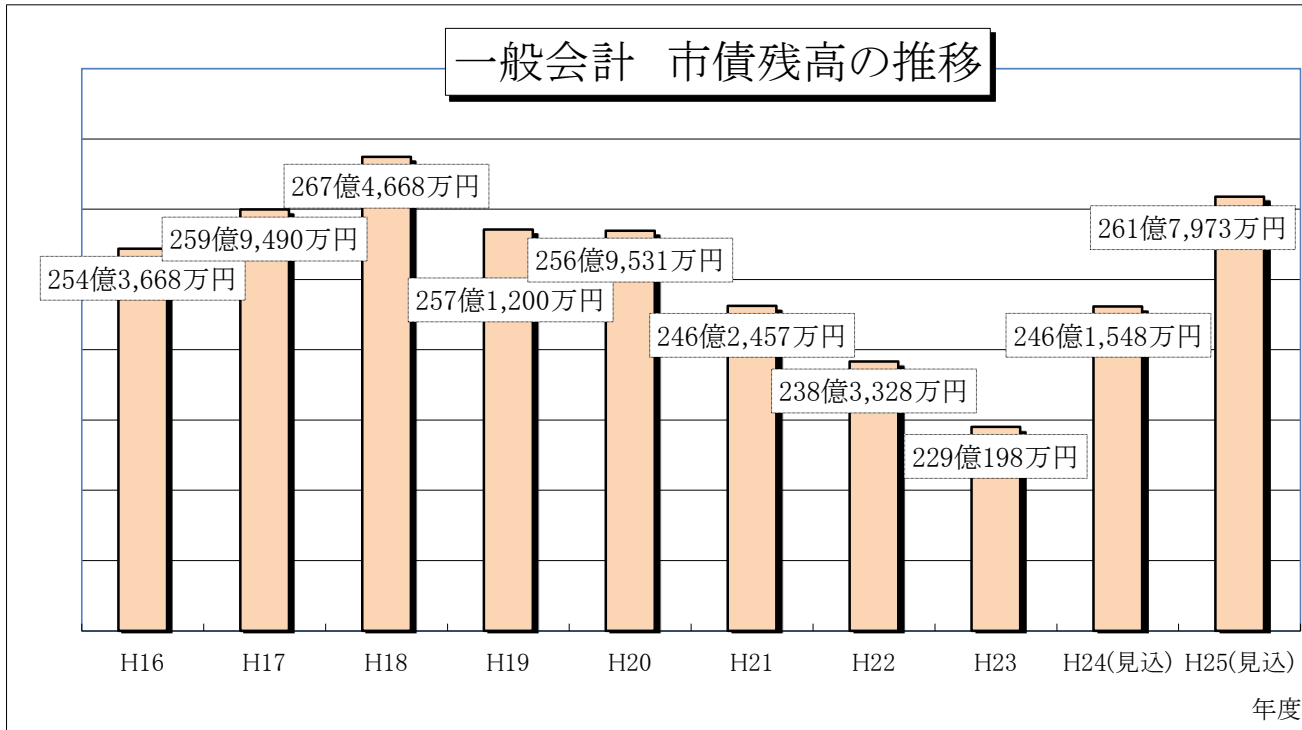
※H23までは決算額、H24は繰越事業分を含む1月末現在予算額、H25は当初予算額

□阿賀野市の市債残高の推移(一般会計)

単位:千円

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24(見込)	H25(見込)
市債残高	25,436,684	25,994,904	26,746,677	25,712,004	25,695,309	24,624,574	23,833,279	22,901,983	24,615,483	26,179,732

※市債残高には、合併前の旧町村分と旧阿賀北広域組合(ごみ処理施設・消防本部)分が含まれています。



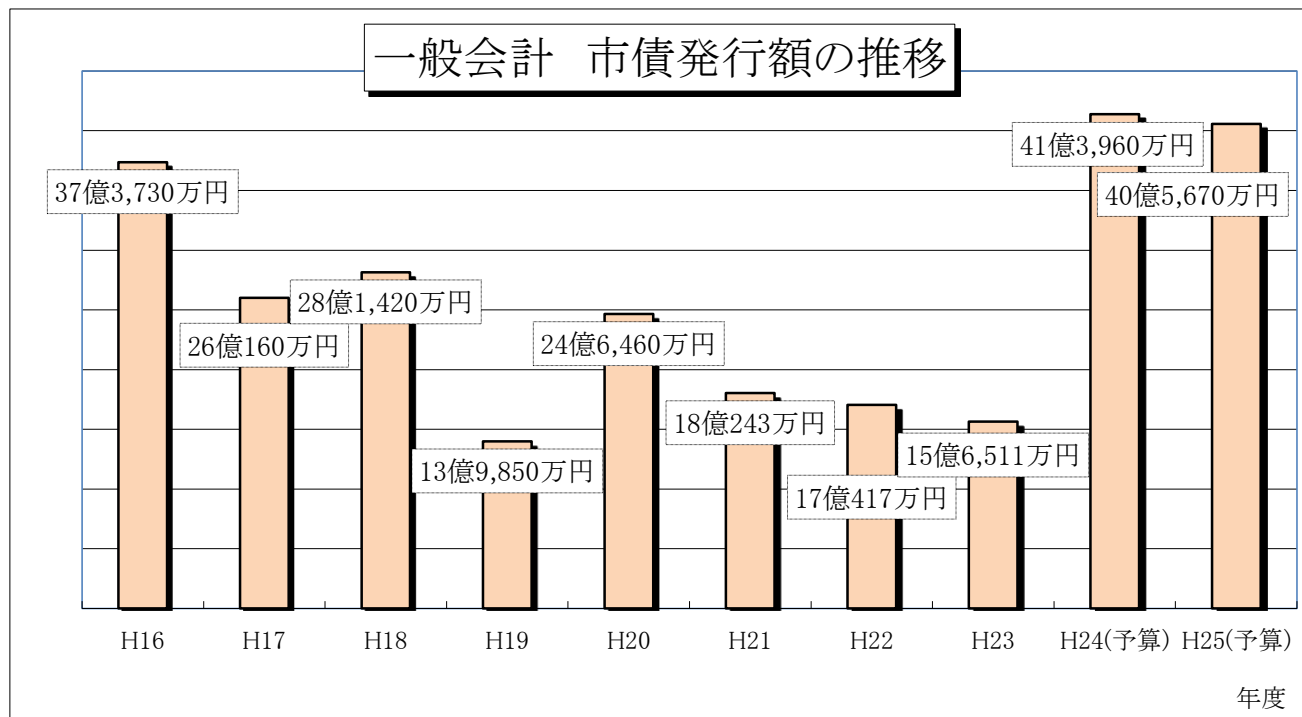
※平成24年度、25年度は予算ベースの金額により計上しており、繰越実績等により変動することがあります。

□阿賀野市の市債発行額の推移(一般会計)

単位:千円

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24(予算)	H25(予算)
市債発行額	3,737,300	2,601,600	2,814,200	1,398,500	2,464,600	1,802,425	1,704,165	1,565,113	4,139,600	4,056,700

※平成15年度の市債発行額は、合併前の旧町村分を表示しています。



※H23までは決算額、H24は繰越事業分を含む1月末現在予算額、H25は当初予算額。

※平成24年度、25年度は予算ベースにより計上しており、繰越実績等により変動することがあります。

主な歳出の概要

【 義務的経費 】

(単位:千円、%)

区 分	本年度当初予算額 (A)	前年度当初予算額 (B)	増減額 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)
人件費	3,836,464	4,002,741	△ 166,277	△ 4.2
扶助費	3,332,416	3,082,878	249,538	8.1
公債費	2,982,878	2,986,908	△ 4,030	△ 0.1
計	10,151,758	10,072,527	79,231	0.8

【 投資的経費 】

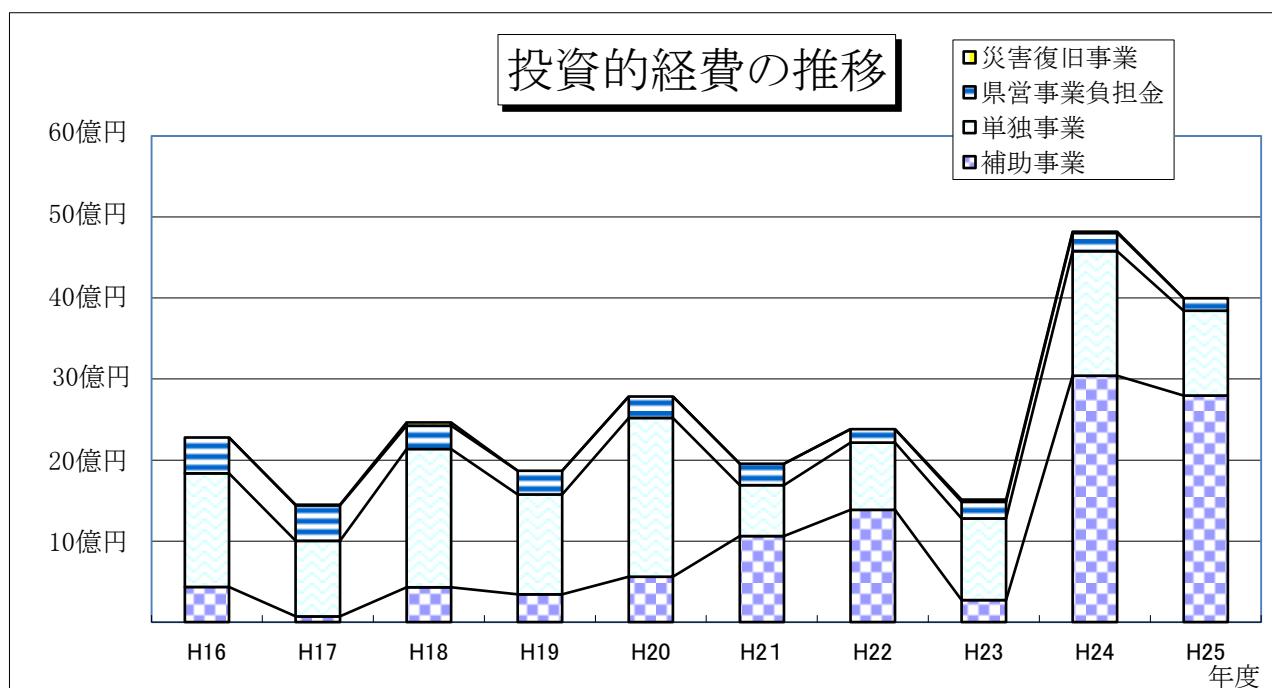
(単位:千円、%)

区 分	本年度当初予算額 (A)	前年度当初予算額 (B)	増減額 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)
普通建設事業費	3,999,290	1,183,736	2,815,554	237.9
補助事業	2,796,185	761,853	2,034,332	267.0
単独事業	1,046,827	250,722	796,105	317.5
県営事業負担金	156,278	171,161	△ 14,883	△ 8.7
災害復旧事業	1	1	0	0.0
計	3,999,291	1,183,737	2,815,554	237.9

□投資的経費の推移(普通会計決算)

(単位:千円)

年度	補助事業	単独事業	県営事業負担金	災害復旧事業	計	備考
H16	433,506	1,404,565	442,165	0	2,280,236	
H17	71,239	932,948	437,765	8,177	1,450,129	
H18	430,507	1,705,394	290,447	39,263	2,465,611	
H19	343,480	1,233,938	292,078	0	1,869,496	
H20	561,258	1,959,306	265,652	0	2,786,216	
H21	1,063,536	625,049	267,498	0	1,956,083	
H22	1,386,179	829,231	165,935	0	2,381,345	
H23	270,788	1,010,053	202,868	29,774	1,513,483	
H24	3,040,545	1,537,520	227,041	14,871	4,819,977	1月末予算額
H25	2,796,185	1,046,827	156,278	1	3,999,291	当初予算額



※H23までは決算額、H24は継続費通次繰越分と繰越明許分を含むH24年1月末予算額、H25は当初予算額

【 扶 助 費 】

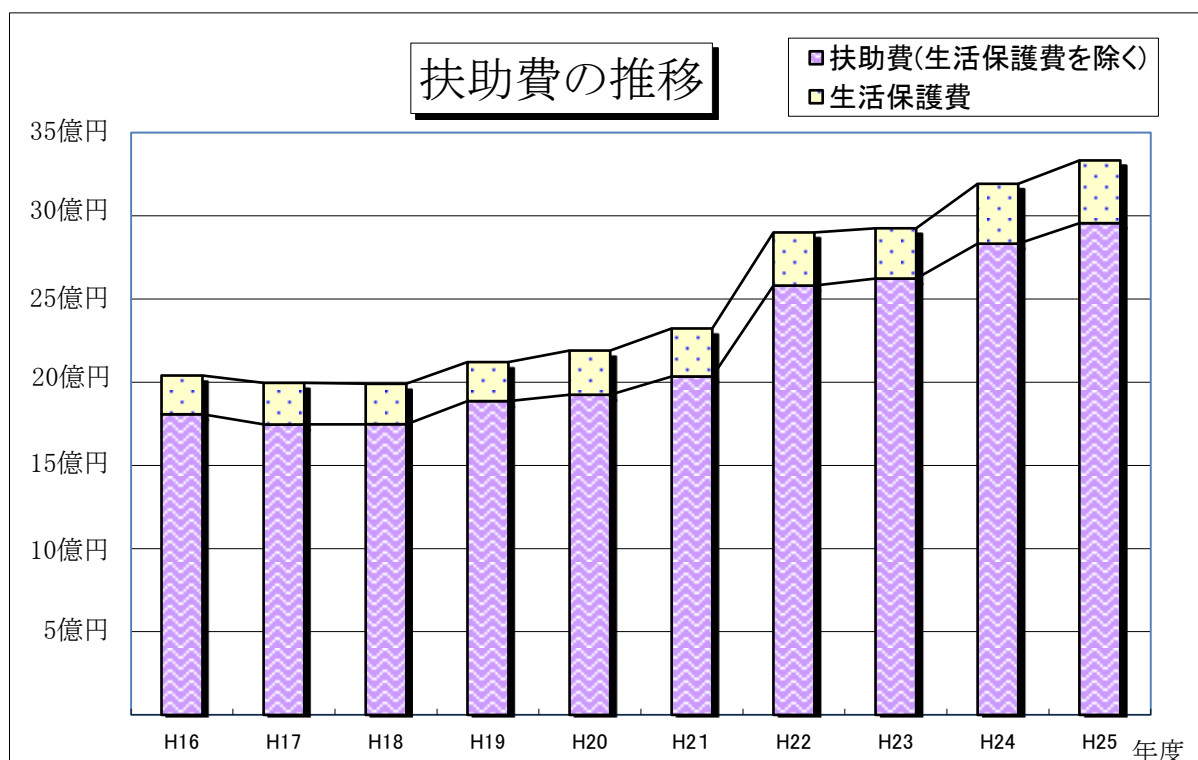
(単位:千円、%)

区 分	本年度当初予算額 (A)	前年度当初予算額 (B)	増減額 (A)-(B) (C)	増減率 (C) / (B)
扶 助 費	3,332,416	3,082,878	249,538	8.1
生活保護費	376,615	333,480	43,135	12.9
生活保護費外	2,955,801	2,749,398	206,403	7.5

□ 扶助費の推移(普通会計決算)

(単位:千円)

年度	扶助費(生活保護費を除く)	生活保護費	計(決算等)	備考
H16	1,807,228	233,196	2,040,424	
H17	1,746,348	250,114	1,996,462	
H18	1,747,252	243,507	1,990,759	
H19	1,885,492	234,413	2,119,905	
H20	1,924,130	265,167	2,189,297	
H21	2,034,784	287,329	2,322,113	
H22	2,581,286	317,850	2,899,136	
H23	2,622,357	301,657	2,924,014	
H24	2,832,041	359,343	3,191,384	1月末予算額
H25	2,955,801	376,615	3,332,416	当初予算額



※H23までは決算額、H24は1月末現在の予算額、H25は当初予算額。

※H22以降の扶助費の大幅な増加は、主に児童手当(子ども手当)の制度改正によるものです。

○ 平成25年度国民健康保険特別会計予算

歳 入

[単位:千円]

款	本 年 度		前 年 度	比 較
		構成比%		
1 国民健康保険税	1,057,893	23.6	1,071,371	△ 13,478
2 一部負担金	2,501	0.1	2,501	0
3 使用料及び手数料	600	0.0	500	100
4 国庫支出金	1,138,997	25.3	1,134,143	4,854
5 前期高齢者交付金	872,715	19.4	942,396	△ 69,681
6 療養給付費交付金	323,829	7.2	332,473	△ 8,644
7 県支出金	261,847	5.8	207,450	54,397
8 共同事業交付金	583,968	13.0	566,829	17,139
9 財産収入	1	0.0	1	0
10 繰入金	242,563	5.4	203,173	39,390
11 繰越金	1	0.0	1	0
12 諸収入	9,582	0.2	9,313	269
歳入合計	4,494,497	100.0	4,470,151	24,346

歳 出

[単位:千円]

款	本 年 度		前 年 度	比 較
		構成比%		
1 総務費	60,349	1.4	22,189	38,160
2 保険給付費	2,947,896	65.6	3,023,321	△ 75,425
3 老人保健拠出金	51	0.0	250	△ 199
4 前期高齢者納付金拠出金	1,097	0.0	1,417	△ 320
5 後期高齢者支援金拠出金	570,241	12.7	543,610	26,631
6 病床転換支援金拠出金	50	0.0	50	0
7 介護納付金	275,779	6.1	255,650	20,129
8 共同事業拠出金	583,927	13.0	565,907	18,020
9 保健事業費	39,993	0.9	41,452	△ 1,459
10 基金積立金	1	0.0	1	0
11 公債費	250	0.0	1,461	△ 1,211
12 諸支出金	4,863	0.1	4,843	20
13 予備費	10,000	0.2	10,000	0
歳出合計	4,494,497	100.0	4,470,151	24,346

○ 平成25年度後期高齢者医療特別会計予算

歳 入 [単位:千円]

款	本 年 度		前 年 度	比 較
		構成比%		
1 後期高齢者医療保険料	203,585	27.5	193,811	9,774
2 使用料及び手数料	46	0.0	45	1
3 繰 入 金	534,648	72.3	514,021	20,627
4 繰 越 金	1	0.0	1	0
5 諸 収 入	1,609	0.2	1,409	200
歳 入 合 計	739,889	100.0	709,287	30,602

歳 出 [単位:千円]

款	本 年 度		前 年 度	比 較
		構成比%		
1 総 務 費	19,943	2.7	2,038	17,905
2 後期高齢者医療広域連合納付金	717,890	97.0	705,343	12,547
3 保 険 事 業 費	1,400	0.2	1,200	200
4 諸 支 出 金	206	0.0	206	0
5 予 備 費	450	0.1	500	△ 50
歳 出 合 計	739,889	100.0	709,287	30,602

○ 平成25年度介護保険特別会計予算

歳入 [単位:千円]

款	本年度		前年度	比較
		構成比%		
1 保険料	778,241	17.9	752,988	25,253
2 使用料及び手数料	180	0.0	180	0
3 国庫支出金	1,107,671	25.4	1,077,362	30,309
4 支払基金交付金	1,203,334	27.6	1,172,774	30,560
5 県支出金	616,195	14.1	613,245	2,950
6 財産収入	1	0.0	24	△ 23
7 繰入金	644,566	14.8	570,293	74,273
8 繰越金	1	0.0	1	0
9 諸収入	9,890	0.2	9,102	788
歳入合計	4,360,079	100.0	4,195,969	164,110

歳出 [単位:千円]

款	本年度		前年度	比較
		構成比%		
1 総務費	103,977	2.4	41,072	62,905
2 保険給付費	4,134,994	94.8	4,029,428	105,566
3 地域支援事業費	103,133	2.4	112,717	△ 9,584
4 基金積立金	1	0.0	7,394	△ 7,393
5 公債費	13,666	0.3	0	13,666
6 諸支出金	308	0.0	358	△ 50
7 予備費	4,000	0.1	5,000	△ 1,000
歳出合計	4,360,079	100.0	4,195,969	164,110

○ 平成25年度公共下水道事業特別会計予算

歳 入

[単位:千円]

款	本 年 度		前 年 度	比 較
		構成比%		
1 分担金及び負担金	101,158	3.5	128,349	△ 27,191
2 使用料及び手数料	322,333	11.1	301,518	20,815
3 国庫支出金	750,000	25.8	750,000	0
4 財産収入	34	0.0	46	△ 12
5 繰入金	784,455	26.9	760,219	24,236
6 繰越金	1	0.0	1	0
7 諸収入	1,012	0.0	1,329	△ 317
8 市債	953,800	32.7	865,900	87,900
歳入合計	2,912,793	100.0	2,807,362	105,431

歳 出

[単位:千円]

款	本 年 度		前 年 度	比 較
		構成比%		
1 下水道総務費	85,452	2.9	90,281	△ 4,829
2 施設管理費	291,300	10.0	275,236	16,064
3 下水道事業費	1,631,471	56.0	1,578,329	53,142
4 公債費	901,569	31.0	860,515	41,054
5 諸支出金	1	0.0	1	0
6 予備費	3,000	0.1	3,000	0
歳出合計	2,912,793	100.0	2,807,362	105,431

○ 平成25年度集落排水事業特別会計予算

歳入 [単位:千円]

款	本年度		前年度	比較
		構成比%		
1 分担金及び負担金	36,166	12.1	49,377	△ 13,211
2 使用料及び手数料	52,296	17.5	44,768	7,528
3 県支出金	23,670	8.0	25,198	△ 1,528
4 財産収入	29	0.0	28	1
5 繰入金	186,179	62.4	149,464	36,715
6 繰越金	1	0.0	1	0
7 諸収入	3	0.0	3	0
歳入合計	298,344	100.0	268,839	29,505

歳出 [単位:千円]

款	本年度		前年度	比較
		構成比%		
1 総務費	58,577	19.6	42,259	16,318
2 施設管理費	76,585	25.7	75,376	1,209
3 公債費	162,181	54.4	150,203	11,978
4 諸支出金	1	0.0	1	0
5 予備費	1,000	0.3	1,000	0
歳出合計	298,344	100.0	268,839	29,505

○ 平成25年度押切外四ヶ大字財産区特別会計予算

歳入 [単位:千円]

款	本年度		前年度	比較
		構成比%		
1 財産収入	5,008	86.3	5,008	0
2 繰入金	781	13.5	381	400
3 繰越金	1	0.0	1	0
4 諸収入	10	0.2	10	0
歳入合計	5,800	100.0	5,400	400

歳出 [単位:千円]

款	本年度		前年度	比較
		構成比%		
1 財産管理費	5,707	98.4	5,351	356
2 予備費	93	1.6	49	44
歳出合計	5,800	100.0	5,400	400

○ 平成25年度少年自然の家特別会計予算

歳入 [単位:千円]

款	本年度		前年度	比較
		構成比%		
1 使用料及び手数料	9,120	36.3	9,120	0
2 財産収入	34	0.1	34	0
3 繰入金	9,200	36.7	9,231	△ 31
4 繰越金	1	0.0	1	0
5 諸収入	6,748	26.9	6,406	342
歳入合計	25,103	100.0	24,792	311

歳出 [単位:千円]

款	本年度		前年度	比較
		構成比%		
1 施設運営費	25,002	99.6	24,691	311
2 諸支出金	1	0.0	1	0
3 予備費	100	0.4	100	0
歳出合計	25,103	100.0	24,792	311

○ 平成25年度工業団地造成事業特別会計予算

歳入 [単位:千円]

款	本年度		前年度	比較
		構成比%		
1 財産収入	1	0.0	1	0
2 繰入金	45,608	100.0	46,305	△ 697
3 繰越金	1	0.0	1	0
4 諸収入	1	0.0	1	0
歳入合計	45,611	100.0	46,308	△ 697

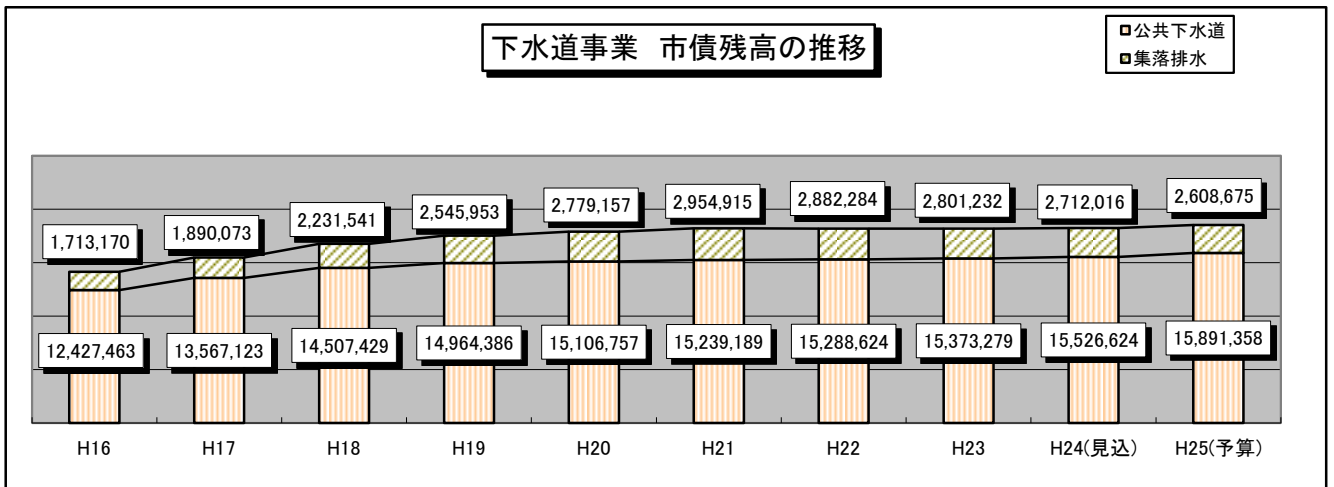
歳出 [単位:千円]

款	本年度		前年度	比較
		構成比%		
1 工業団地造成事業費	14	0.0	14	0
2 公債費	45,596	100.0	46,293	△ 697
3 諸支出金	1	0.0	1	0
歳出合計	45,611	100.0	46,308	△ 697

□阿賀野市の市債残高の推移(公共下水道事業会計及び集落排水事業会計)

(単位:千円)

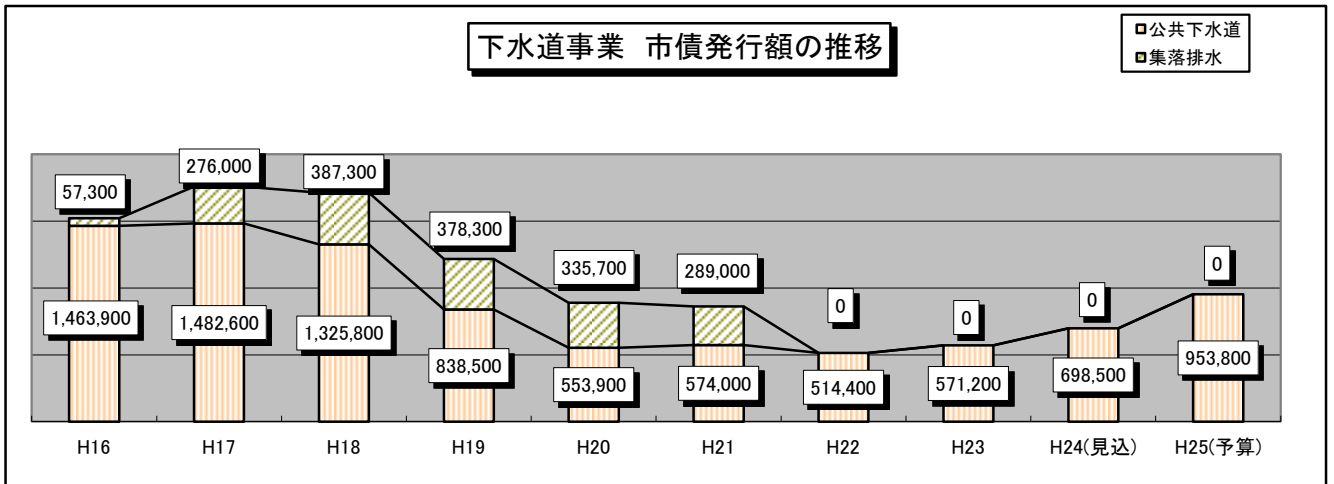
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24(見込)	H25(予算)
合計	14,140,633	15,457,196	16,738,970	17,510,339	17,885,914	18,194,104	18,170,908	18,174,511	18,238,640	18,500,033



□阿賀野市の市債発行額の推移(公共下水道事業会計及び集落排水事業会計)

(単位:千円)

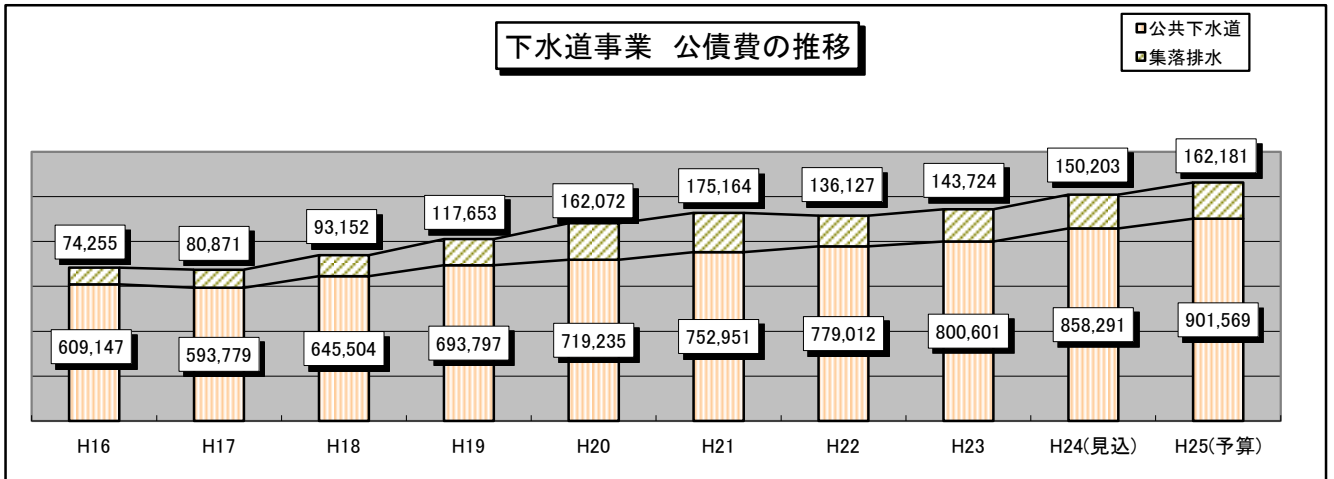
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24(見込)	H25(予算)
合計	1,521,200	1,758,600	1,713,100	1,216,800	889,600	863,000	514,400	571,200	698,500	953,800



□阿賀野市の公債費の推移(公共下水道事業会計及び集落排水事業会計)

(単位:千円)

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24(見込)	H25(見込)
合計	683,402	674,650	738,656	811,450	881,307	928,115	915,139	944,325	1,008,494	1,063,750



平成25年度 各課(局・支所)主要事業一覧

※網掛け部分は合併特例事業、☆は平成25年度重点事業

項目	課局等	事業名	建設 計画 等登 載の 有無	新規 ・ 継続	ハード ・ ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ()内は平成 24年度所要額	予算書 ページ
(1)一人ひとりが生き生きと安心して暮らせるまち【福祉・保健】								
①ともに支えあい笑顔で暮らせるまちをつくる								
高齢者福祉の充実	高齢福祉課	介護サービス利用者負担助成金支給事業	無	継続	ソフト	介護保険法の規定によるサービス利用について、低所得者等に係る利用者負担額に対して助成することにより、居宅サービスの利用促進及び経済的負担を軽減し、在宅福祉の向上を図る。 介護サービス利用料として支払った額の2分の1を助成する。	6,456 (6,012)	98
		重度心身障害者介護手当給付事業	無	継続	ソフト	在宅で長期にわたる介護世帯の経済的・精神的負担軽減のため、常時介護を必要としている寝たきり障害者等を介護している保護者に対し、介護手当を支給する。	18,660 (19,000)	98
		緊急通報装置貸与事業	無	継続	ソフト	一人暮らし高齢者及び身体障害者世帯等に対し、緊急時の不安の解消及び急病等の緊急時に迅速かつ適切な支援対応を図るため、緊急通報装置を貸与する。	7,560 (8,064)	100
		介護予防支援事業	無	継続	ソフト	要介護認定で要支援1・2となった方々を支援するため、介護支援専門員等を配置し介護予防ケアプランを策定する。	10,369 (9,895)	102
		☆介護サービス給付事業	無	継続	ソフト	介護保険施設や居宅サービス等の利用者に対し給付するもので、介護保険制度の根幹事業。	4,134,994 (4,029,428)	特会 113～121
		認定審査会運営事業	無	継続	ソフト	被保険者の申請により要介護1～5、要支援1・2の認定事業、介護保険制度の根幹事業。	8,298 (8,704)	特会 109
		介護保険料徴収事務	無	継続	ソフト	公平な保険料納入を促進し、適正な保険制度の運営を行う。	4,447 (4,137)	特会 107
		二次予防事業 (二次予防事業対象者把握事業) (訪問型介護予防事業)	無	継続	ソフト	基本チェックリストの集約により地域支援事業の対象となる生活機能が低下している高齢者の把握するとともに、要介護者にならないよう支援を行う事業。	6,351 (6,532)	特会 123
		一次予防事業 (介護予防普及啓発事業) (地域介護予防活動支援事業)	無	継続	ソフト	高齢者一人ひとりが、介護予防に向けた行動を実践するような環境づくりや普及啓発、地域活動組織の育成支援を行う事業。	20,608 (20,699)	特会 123
		家族介護継続支援事業	無	継続	ソフト	「紙おむつ等購入費助成事業」 在宅の寝たきり老人等に対して、紙おむつ等の購入に係る費用の一部を助成することにより、介護に当たる家族の負担等の軽減を図る。	21,880 (21,988)	特会 125
☆敬老会事業	無	継続	ソフト	高齢者に敬意を表すと共に、敬老会開催により元気老人が増える事を期待し、平成25年度は4地区開催とします。	5,978 (2,801)	100		
の障害者福祉	社会福祉課	☆障害者総合支援事業	無	継続	ソフト	共生社会を実現するため、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく各種障害福祉サービスの利用にかかる扶助費等を支給する。	708,132 (664,155)	94

項目	課局等	事業名	建設 計画 等登 載の 有無	新規 ・ 継 続	ハード ・ ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ()内は平成 24年度所要額	予算書 ページ
障害者福祉の充実	社会福祉課	重度心身障害者医療費助成事業	有	継続	ソフト	身体障害者手帳1級から3級の所持者及び養育手帳A所持者に対し、通院・入院に係る医療費の一部を助成する。	89,569 (88,009)	96
		福祉タクシー利用助成事業	有	継続	ソフト	心身障害者等の生活行動範囲の拡大と社会参加の促進を支援するため、障害者が利用するタクシー料金の一部を助成する。	4,575 (3,996)	96
		☆「ものづくり」「地域づくり」による障害者工賃向上支援事業(緊急雇用創出事業)	無	新規	ソフト	市内における障害福祉サービス事業所が、工賃向上を目的として新規事業「縄づくり」などに取り組むことに対し、補助要員として人員を配置するもの。	4,398 (0)	98
子育て支援の推進	社会福祉課	ひとり親家庭医療費助成事業	無	継続	ソフト	ひとり親家庭の子育て支援の一環として、親及び児童等に対する通院・入院に係る医療費の一部を助成する。	24,959 (19,744)	106
		児童手当給付事業	無	継続	ソフト	次世代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援するため、中学校3年生までを対象に児童手当を支給し、父母の離婚などにより、父又は母と生計を同じくしていない児童の健やかな成長を願い、児童が育成される家庭の生活安定と自立促進のため、18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童(政令で定める程度の状態にある児童については20歳未満)を対象に児童扶養手当支給する。	885,911 (0)	106
		公認保育園運営費負担金事業(「気になる子」処遇改善費補助金含む)	無	継続	ソフト	公認保育所(14保育所)運営の効率化・安定化を図るとともに、適正保育の推進を支援するため、国1/2、県1/4、市1/4の割合で運営費を負担する。また、特別の支援が必要と認められた児童(以下「気になる子」という。)に対する保育を円滑に実施し、気になる子の早期支援が行える体制の整備を図るための補助金を交付する。	922,716 (770,486)	108
		☆特別保育事業(障害児保育事業、延長保育事業、未満児保育事業、休日保育事業、病児・病後児保育事業)	有	継続	ソフト	保護者の多様な就労形態に対応し、社会的活動と子育てとの両立を容易にするため、特別保育を実施する公認保育所に補助金を交付する。	187,329 (168,736)	108
		☆子育て支援事業(地域子育て支援センター事業)(一時保育事業)	有	継続	ソフト	保育所に入所していない児童がいる地域の子育て世帯が、子育て支援センターで気軽に遊んだり育児相談を受けたりすることにより、育児不安の解消と子育て世代の仲間づくりを支援する。今年度は、新たに2カ所の支援センターを開設する。また、保護者の事情で一時的に家庭で保育が困難になった場合、保育園で一時保育を行う。	37,212 (19,956)	108
		市単障害児保育推進事業	有	継続	ソフト	心身に障害を有する児童の公認保育所での受入れを促進し、健常児と同程度の保育を行うとともに、当該障害児の福祉の向上を図る。	10,802 (10,379)	108
		児童クラブ事業【放課後児童対策事業】	有	継続	ソフト	安全な子育て環境づくりとして、昼間保護者等のいない家庭の小学校に在籍する児童に、適切な遊びと生活の場を提供することにより子育てを支援する。急増している安田地区に対応するため新たに1つの児童クラブを開設する。	52,462 (37,468)	110
		☆子ども医療費助成事業	有	継続	ソフト	中学校卒業までの子どもの通院・入院に係る医療費の一部を助成し、子育て世帯の経済的負担を軽減することにより、子どもの保健、福祉の増進と子育て環境の向上に寄与する。	103,390 (98,080)	124

項目	課局等	事業名	建設 計画 等登 載の 有無	新規 ・ 継続	ハード ・ ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ()内は平成 24年度所要額	予算書 ページ
推子 進育 て支 援の	社会 福祉 課	病後児保育事業 (市運営)	有	継続	ソフト	保護者の子育てと就労の両立を支援するとともに、児童の健全な育成に寄与することを目的として、病気の回復期にあり、集団保育が困難な児童で、かつ、保護者が勤務等のため家庭で保育することが困難なものに対して一時的に保育を行うことにより、子育て世帯への支援を行う。	8,053 (0)	108
その他	社会 福祉 課	生活保護扶助事業	無	継続	ソフト	生活に困窮している市民に対し、その困窮の程度に応じた必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともにその自立助長を支援する。	377,115 (333,980)	114
②健康で暮らせる心のかようまちをつくる								
健康 づく りの 推 進	健康 推 進 課	☆ 健康増進対策事業	無	継続	ソフト	「高齢者の医療の確保に関する法律」によって実施されている特定健診・特定保健指導は、平成25年度が第2期の初年度であり、第1期の検証を行いながら、一層の実施率の向上に努める。健診結果で有所見者が増加している糖尿病など生活習慣病の予防に努め、医療費の抑制につなげる。また国が推進しているがん対策にも着目して補助事業を実施し、住民が受けやすい環境整備に努める。	54,956 (58,399)	124
		中学生生活習慣病 予防事業	無	継続	ソフト	集団健診では若年層においても糖代謝等の有所見者が増加傾向であり、更に若い年代の予防活動が重要であることから、引き続き中学2年生の血液・血圧・生活実態調査を実施する。健診データや生活実態調査の結果により、授業等予防活動を行う。また、保護者に対して健康相談を実施して受診を要する生徒や予備軍の生徒について中学校と連携して支援を行う。	845 (1,071)	126
		歯科保健事業	無	継続	ソフト	生涯にわたる歯や口腔の健康を通じ市民の生活の質(QOL)が向上するよう、むし歯予防、歯周病予防、口腔機能向上の推進のため、阿賀野市歯科保健計画に基づき、歯科健診事業、う蝕予防事業(フッ化物洗口・フッ化物歯面塗布)、歯科保健健康教育事業を継続して実施する。	5,523 (5,645)	122
		☆ 予防接種事業	無	継続	ソフト	予防接種法の規定により一類疾病及び二類疾病のうち政令で定めるものについて予防接種を行う。また、平成22年度から実施された子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種の継続実施及び13歳未満インフルエンザ2回目接種の単独助成を1,050円⇒1,500円に増額。また、65歳以上インフルエンザの自己負担を1,500円から1,050円に減額し他市町村なみの負担軽減を行い高齢者のインフルエンザ重症化を予防する。	119,434 (125,068)	122
		母子保健事業	無	継続	ソフト	妊娠・出産に関する異常の早期発見・治療を目的とし健康診査を行うとともに経済的負担の軽減を図る。また健康教育・相談事業を行い、子どもたちの健全な成長、発達を促進する。子育て中の健康・栄養相談や交流の機会を提供し、子育て支援を行う。親子あそびを通して母と子の絆を深め、育児不安の解消に努める。(妊産婦・新生児訪問、妊婦一般健康診査助成1人14回、乳幼児健康診査、離乳食講習会、育児に関する各種教室、相談事業)	34,650 (39,571)	122
		不妊治療助成事業	無	継続	ソフト	本事業で経済的支援を行い、安心して治療を受けられることを目的として、特定不妊治療(体外受精及び顕微授精(凍結胚移植を含む))に要した費用の一部を助成する。対象者:法律婚、所得制限あり 助成額:1治療あたり上限10万円を年度1回まで。期間の制限:通算5年間	1,000 (1,000)	124
		地区組織活動育成 事業	無	継続	ソフト	健康増進法による生活習慣病対策推進のため、「健康推進委員会」・「食生活改善推進委員協議会」・「運動普及委員会」の主體的な地区組織活動を育成・支援する。併せて組織間の情報共有化を図りながら連携した組織体制を構築し、地域に根付いた市民の健康づくりを推進している。	1,841 (1,841)	118

項目	課局等	事業名	建設計画等登載の有無	新規・継続	ハード・ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ()内は平成 24年度所要額	予算書 ページ
健康づくりの推進	健康推進課	精神保健事業	無	継続	ソフト	引きこもりやうつ病、自殺の増加傾向が社会問題化する中、引き続き自殺対策推進協議会を開催し、実態や情報を共有するとともに総合的な自殺対策を図る。また、ボランティア団体とも連携しながら、こころの健康講演会や相談会を開催し、誰もが自分らしく生きるやさしいまちづくりを推進している。	662 (1,069)	118
		健康づくり事業 人間ドック	無	継続	ソフト	健診を受ける機会を広く提供するために、人間ドック事業を実施する。市民の健康意識を高めて予防に努め、年々増加する医療費の抑制を図る。 @15,000円×1,055人	15,825 (17,250)	特会 52
		☆ 特定健診・特定保健指導事業	無	継続	ソフト	特定健診受診率向上に努める。特定保健指導を重点的に取り組むことにより、内臓脂肪症候群を減らして医療機関を受診する前の段階の予防に努め、医療費の抑制を図る。	23,290 (22,934)	特会 52
医療体制の充実	地域医療推進課	病院事業管理	無	継続	ソフト	公設民営化後の水原郷病院の経営改善に関する進捗状況管理を行うため病院経営改革審議会(専門家・有識者からの参画を願う)の運営を行う。	136 (231)	120
			無	新規	ソフト	新病院の整備に向けて、市民から現在の医療情勢及び地域医療の実態について理解を深めてもらうため、地域医療シンポジウムを開催する。	422 (0)	120
		☆ 新病院整備事業 (病院事業会計)	有	継続	ハード	平成27年開院を目指して、新病院整備を行う。 新病院整備にあたって、新病院整備に係る実施設計、工事発注業務を行う。	1,581,694 (180,938)	病会 18
		医療機器整備事業 (病院事業会計)	無	継続	ハード	更新が必要な医療機器を計画的に整備することで、市民から求められる一定水準の医療機能を維持するとともに、検査の正確性、効率化を図る。	26,526 (69,328)	病会 18
		☆ 休日診療事業	無	継続	ソフト	H19年1月より市内の医療機関の協力を得て、休日の診療業務を在宅番制で開始した(協力医療機関12診療所)。受診件数はH21年度747件、H22年度595件、H23年度602件。特にH21年度は新型インフルエンザの影響もあり効果が大きかった。休日診療が果たす地域住民に対する安心医療への貢献度は大きい。	2,231 (2,264)	120
(2)人をはぐくみ、教育と文化が輝くまち【教育・文化】								
①生きる力と学力の育つまちをつくる								
少子化への対応と安全対策	学校教育課	☆ 水原中学校整備事業費	有	継続	ハード	水原中学校改築工事を継続実施する。	2,122,653 (179)	222
		通学バス運行事業	有	継続	ソフト	遠距離児童生徒の登下校の安全及び遠距離通学の適正化を図るため、阿賀野市通学バス運行及び管理条例に基づき通学バスを運行する。	56,805 (58,459)	204
		防犯ブザー配布事業	有	継続	ソフト	小学校新1年生に防犯ブザーを配布し、登下校時の児童生徒の安全を確保する。	114 (114)	206
		給食食器ピカピカ事業	無	継続	ソフト	傷や汚れ等が目立つ古い食器を一掃し、新規に購入する。きれいな食器で気持ち良く安心して食べられる給食環境を提供する。	9,303 (9,772)	230 232

項目	課局等	事業名	建設計画等登載の有無	新規・継続	ハード・ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ()内は平成 24年度所要額	予算書 ページ
幼・小・中学校教育の充実	学校教育課	教育相談員確保事業	有	継続	ソフト	学校への適応が出来ない恐れのある児童生徒や保護者に対する教育相談、様々な教育に関する相談を行うため、教育相談員を配置する。	1,462 (1,480)	206
		適応指導教室運営事業	無	継続	ソフト	学校への適応が出来ず、不登校になった児童生徒に対し、適応指導教室を設置し、学校への復学を促す。	3,134 (2,387)	206
		不登校児童生徒訪問指導事業	無	継続	ソフト	学校における生徒指導のほかに、最近特に問題となっている不登校児童生徒に対して家庭訪問により登校を促し、学校生活の復帰に向けた総合的な支援をする。	180 (360)	208
		小学校コンピュータ教育環境整備事業	有	継続	ソフト	児童が学校内でインターネットやコンピュータを学習に活用できる教育環境を整備し、情報教育の推進を図る。	36,911 (33,612)	214
		中学校コンピュータ教育環境整備事業	有	継続	ソフト	生徒が学校内でインターネットやコンピュータを学習に活用できる教育環境を整備し、情報教育の推進を図る。	16,474 (14,371)	220
		☆就学援助事業	無	継続	ソフト	児童生徒の適正な就学を図るため、要保護及び準要保護児童生徒の保護者へ小学校280名 22,342千円、中学校190名 22,584千円。特別支援学級児童生徒の保護者へ小学校30人1,323千円 中学校15人839千円の就学援助を行う。	47,088 (40,211)	216 222
		☆学習支援教員配置事業	有	新規	ソフト	教育指導の成り立たない学級に対して、その原因となっている児童生徒の対応に当たると共に、学級全体が通常の授業運営を実施できるよう、授業をサポートする教員を配置する。小学校1名 2,148千円 中学校4名 8,570千円。	10,718 (22,956)	216 222
		ALT招致事業	有	継続	ソフト	外国語指導を行う外国人を3名招聘し、児童生徒の外国語教育指導の充実を図ると共に、交流を通じ国際理解の推進を図る。小学校では、新学習指導要領に基づく外国語学習(英語学習)導入のために、英語授業の充実を図るため。	14,175 (14,175)	222
		私立幼稚園就園奨励費補助事業	無	継続	ソフト	私立幼稚園の園児の世帯所得状況に応じた保護者の経済的負担の軽減及び公立幼稚園と私立幼稚園との間の保護者負担の較差の是正を図るため、私立幼稚園の園児の保護者に対し、入園料及び保育料の一部または全部を補助する。	9,897 (9,897)	224
教育センター機能の充実	学校教育課	特別支援教育推進事業費	無	継続	ソフト	障がい児や発達障がいを持つ幼児、児童、生徒に特別な支援を要する体制の整備、関係機関の相互連携強化を図る。	93 (114)	208
		☆教育指導主事確保事業	有	継続	ソフト	学校の管理運営、教育研究、生徒児童・教育相談、就学指導、特別支援教育等の教育活動を円滑に実施するため、教育指導主事を確保し、学校に対する適切な指導、助言を行う。	8,058 (8,037)	206
		☆小学校介助員配置事業	有	継続	ソフト	LD、ADHD、高機能自閉症や体に障がいを持つ児童の適正就学を図るため、障害児の状況により介助員を配置する。小学校27名 31,601千円	31,601 (29,209)	214
		☆中学校介助員配置事業	有	継続	ソフト	LD、ADHD、高機能自閉症や体に障がいを持つ生徒の適正就学を図るため、障害児の状況により介助員を配置する。中学校7名 9,388千円。	9,388 (7,454)	220
その他	学校教育課	駒林特別支援学校運営事業費	無	継続	ソフト	平成21年度4月に開校した県立新潟養護学校駒林分校(現・駒林特別支援学校)のスクールバス運行に要する経費について、運営団体に対して補助金を交付する。	1,200 (1,245)	208

項目	課局等	事業名	建設 計画 等登 載の 有無	新規 ・ 継 続	ハード ・ ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ()内は平成 24年度所要額	予算書 ページ
②豊かな心と輝く個性をはぐくむまちをつくる								
生涯学習の 人づくり	生涯学習課	こだま事業	無	継続	ソフト	自然体験学習や社会体験、異年齢同士の交流活動をとおり、親子のふれあいを深め、子どもたちの社会性や豊かな心を育む。また、各事業を通じて市内ボランティア団体や支援者と連携し、各団体の持っている専門的知識の活用や地域ボランティアの発掘、指導者の養成を行っていく。	132 (132)	236
		☆ ブックスタート事業	無	継続	ソフト	<はじめての絵本プレゼント> 親子で絵本に親しむ環境を創出する事業で、出生届を提出した時に絵本のプレゼントの案内を行い、希望する絵本をリストの中から2冊選んでもらい贈呈する。	517 (630)	246
		成人式	無	継続	ソフト	平成17年度から全市統一し、5月4日に期日決定して実施。各中学校ごとに実行委員を募り、式典の計画や運営等を行う。新成人の主体的な取り組みを育み協力を得ることで成人としての自覚を促し、ふるさとへの愛着やまちづくり参加への機会とする。	1,037 (1,078)	234
青少年の 健全育成	生涯学習課	家庭教育ゆめ事業	無	継続	ソフト	家庭、学校、地域が連携し家庭教育の向上を目指すことを目的とする。学校(園)が実施する家庭教育関連の事業で市が助成対象とするものは、外部講師(指導者)による講演会や実技指導等に要する謝礼等とする。	200 (300)	238
		青少年交流健全育成事業 (やまびこキャンプ)	無	継続	ソフト	市内の小学校高学年(5、6年生)を対象とし、集団生活での規則や異年齢交流、奉仕活動を通じて社会性や連帯感を養う。	305 (299)	236
		青少年健全育成事業	無	継続	ソフト	青少年の健全育成と非行防止の活動を推進し、明るく豊かな青少年を育成することを目的に、活動の重点を次の7つとする。①指導員による市内巡回指導 ②青少年を取りまく社会環境の実態調査 ③相談員による電話相談・面接相談 ④広報「育成あがの」の年6回発行 ⑤関係機関との連携。さらに努力事項として、明るい家庭づくり運動に関する作文コンクールを実施し、『家庭の日』の普及を図る。⑥クリーン作戦の実施 ⑦中学生による「わたしの主張市大会」の開催。	3,663 (3,632)	110
阿賀野文化の 創造	生涯学習課	指定文化財の保護管理	無	継続	ソフト	市教委が所有・管理する国・県・市指定等の文化財の保護・管理を実施する。	235 (295)	236
		市内遺跡調査事業	無	継続	ソフト	文化財保護法により、開発行為の影響を受ける遺跡について、調査(立会・試掘・確認)を実施し、保護を図る。	7,781 (3,309)	238
		市内遺跡出土遺物整理	無	継続	ソフト	市内遺跡発掘調査の報告書作成・刊行に向けて、出土遺物資料などの整理作業を実施する。	7,416 (6,643)	238
		文化財資料公開活用	無	継続	ソフト	本発掘調査において、進捗状況に応じ現地公開説明会を実施する。	51 (40)	238
		美術品等公開準備事業	無	新規	ソフト	平成24年度に受贈した美術品等の平成26年度公開に向け、引き続き整理と展示会開催の検討を行う。	1,860 (0)	236
		石船戸遺跡発掘調査事業	無	新規	ソフト	県営湛水防除事業に伴い当該区域内に存在する埋蔵文化財包蔵地「石船戸遺跡」の発掘調査を実施する。 * 県より受託の平成24年度～平成25年度継続事業	228,000 (0)	238

項目	課局等	事業名	建設計画等登載の有無	新規・継続	ハード・ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ()内は平成 24年度所要額	予算書 ページ
阿賀野文化の創造	生涯学習課	文化祭・芸能発表会	無	継続	ソフト	市民の芸術文化活動への関心と水準を高めるため、地域の特徴を活かした鑑賞・発表の機会を提供するとともに、実行委員会制による市民参画の推進を図りながら芸術文化の振興に資する。	534 (534)	238
		社会教育関係団体支援・育成事業	無	継続	ソフト	文化協会・PTA連絡協議会・子ども会等へ補助金を交付することにより、各団体の活性化を推進するとともに、併せて明るく活気に満ちた教育文化のまちづくりに資する。	1,283 (1,282)	236
③「市民ひとりスポーツ」のまちをつくる								
生涯スポーツの振興	生涯学習課	スポーツ振興事業費	無	継続	ソフト	スポーツ推進委員との共同によりスポーツ大会やスポーツ教室を通して、運動に対する意識を高め、市民の健康増進を図る。	1,196 (1,178)	252
		スポーツ大会出場選手激励費交付事業	無	継続	ソフト	市民が上位スポーツ大会において、日頃の練習成果を発揮できるよう、大会出場選手に対し、1人(1団体)2回を限度として激励費を支給する。(監督・コーチ・マネージャー含む)	1,500 (1,500)	254
		☆スポーツ推進団体活動支援事業	無	継続	ソフト	市民の体力向上と健全な心身の発展を図ることを目的に、継続的かつ多様なスポーツ活動を行い、さらに競技力向上を目指し、各種講習会や大会を開催する各スポーツ振興団体(体育協会・スポーツ少年団)の活動を支援する。	5,550 (5,555)	254
(3)人と自然が共生する安全なまち【生活環境】								
①安全に暮らせるまちをつくる								
災害に強いまちづくり	総務課	☆防災行政無線システム調査設計事業	無	新規	ハード	防災行政無線システムを整備するための現地調査及び実施設計を行う。	17,534 (0)	202
		避難所看板整備事業	無	新規	ハード	笹神地区の主要な避難所に案内看板を設置し、市民への周知を図るとともに、迅速な避難誘導を進める。	1,000 (0)	200
		自主防災組織育成事業	無	継続	ソフト	災害時要援護者の避難体制を推進するため、地域における防災活動の主体的な役割を担う団体の育成を図る。	500 (400)	200
	建設課	木造住宅耐震支援事業	無	継続	ソフト	耐震改修促進法に基づき阿賀野市における住宅・特定建築物の耐震診断・耐震改修を促進し、地震被害の軽減を図る。	3,557 (5,207)	186
	消防本部	阿賀野市消防大会	無	継続	ソフト	ポンプ操法競技大会を実施することにより、非常時における確かな操法操作を身に付けると共に、その技術向上のために訓練を重ねることで消防人としての意識の向上を図り、市民の負託に応える。	1,723 (1,723)	194
		消火栓用ホース格納箱等購入費助成事業	無	継続	ソフト	自治会が初期消火活動を行うために公設消火栓に備えるホース格納箱等を購入する際、更新する費用を助成することにより経費の負担の軽減を図り、有事の際に効果的に対応する物品を整備し、更に自治会の防災意識の向上に寄与する。	800 (700)	196
		救急救命士育成事業	無	継続	ソフト	救急隊員をより高度な医療行為のできる救急救命士に養成するとともに、救急救命士の質の確保のため、本署・安田分遣所に配置の救急救命士を医療機関の協力を得ながら継続的に教育し、救急事案により質の高い救急サービスの提供と救命率の向上を図る。	2,958 (2,908)	198

項目	課局等	事業名	建設計画等 記載の有無	新規・継続	ハード・ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ()内は平成 24年度所要額	予算書 ページ
災害に強いまちづくり	消防本部	☆高規格救急車購入事業	有	継続	ハード	「安全に暮らせるまちづくり」を目標とした救急体制の充実のため、市民の生命を守る根幹の事業として、市内どこの地区においても、また救急事案が重複した場合でも平等な即応体制、高福祉サービスを提供するためⅡB型救急車から高規格救急車に更新するもの。	30,070 (28,923)	198
		☆消防機能再編事業(分署建設工事・本署増改築工事・本署車庫建設工事)	有	継続	ハード	消防署所の再編により、住民の生命、身体及び財産を火災等の災害から保護するため、迅速かつ効果的に対応できるよう、すべての住民が豊かに暮らせるよう安全・安心なまちづくりを推進を図るため、分署の新設、本署増改築、本署車庫棟を新設する。	576,613 (23,667)	196
推進犯・交通安全の	総務課	交通安全対策事業	無	継続	ソフト	交通弱者といわれる高齢者及び幼児・児童に対する交通安全対策事業を重点的に推進することにより、市民の交通事故の防止を図る。	6,181 (6,909)	64
		自主防犯団体活動推進事業	無	継続	ソフト	犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進するため、地域における自主防犯団体の活動促進を図る。	300 (300)	66
その他	市民生活課	無料法律相談	無	継続	ソフト	月2回(1、5、8月は1回)、一人1回30分で6人を受け付ける形態で市民の相談に対応しており、毎回ほぼ満杯の状況である。市民が抱えている様々な問題の解決に向けた一助となっており、市民からの評判も良い。	630 (630)	68
②地球環境にやさしいまちをつくる								
環境にやさしい循環型社会の形成と環境保全の充実	市民生活課	ごみ処理対策事業	有	継続	ソフト	ごみの収集に伴う生活環境の保全を図るため、自治会による収集箱等の設置・修理や個人による生ごみ処理器の導入に対し助成を行う。	1,005 (1,130)	128
		☆不法投棄対策事業	有	継続	ソフト	警察及び関係機関との連携による巡回パトロールの強化及び啓発活動を推進する。 不法投棄私有地等の処理方法や処理後の管理形態等について、平成24年度の試行を基に有効策を検討する。 (対策の一環として監視カメラ6基の設置を予定している。)	5,196 (4,817)	128
		一般廃棄物収集処理事業	無	継続	ソフト	委託業者により、ごみステーションに排出された家庭ごみの収集・運搬を行う。	220,707 (221,125)	128
		し尿収集処理事業	無	継続	ソフト	委託業者により、市内で発生するし尿の収集・運搬を行う。	50,108 (59,906)	130
		生ごみ資源循環モデル事業	無	継続	ソフト	村杉地区をモデル地区とし、生ごみの排出者、堆肥事業者、生産者、行政と連携し生ごみの資源循環を検証する。	907 (1,090)	130
		ごみ処理施設運営事業(焼却灰運搬処分)	無	継続	ソフト	最終処分場の延命化のため、平成19年度から山形県村山市の民間業者に処分を委託し、延命化を図る。 平成22年度から平成26年度までの契約で年間640tを予定している。	12,537 (12,537)	132
		ごみ処理施設運営事業(環境センター運転業務)	無	継続	ソフト	環境センターの運転業務の合理化を図るため、民間業者3人による運転業務を実施。 (平成24年度から平成26年度までの委託業務)	8,203 (8,203)	132
		ごみ処理施設精密機能検査	無	新規	ソフト	施設の燃焼効率の回復を図るため、施設の精密機能検査を実施し、機能回復に有効な改修工事を実施する。	4,200 (0)	132
ごみ処理施設運営事業(施設保守点検・改修工事)	無	継続	ハード	操業の安定した継続を図るため、点検整備を実施する。	38,491 (29,083)	132		

項目	課局等	事業名	建設 計画 等登 載の 有無	新規 ・ 継続	ハード ・ ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ()内は平成 24年度所要額	予算書 ページ
(4)にぎわいを創出する産業のまち【産業・経済】								
①自然の恵みを生かした食の宝庫のまちをつくる								
い農 手業 の 経 営 成 の 改 善 と 担	農 林 課	農業振興支援事業 (新規就農者支援 事業)	無	継続	ソフト	農業者の確保のため新たに農業を始めようとする(後継者を含み)意欲ある者に対し、研修会費用等経費の一部を支援する。※国の支援制度を導入した場合、上乘せ支援とする。(50千円×2名)	100 (200)	140
		☆ 青年就農支援事業	無	新規	ソフト	農業経営に積極的に取り組む青年就農者(農業後継者)2名を支援する。 ※1,500千円×2名(100%国庫補助金)	3,000 (0)	140
農 業 生 産 基 盤 の 整 備	農 林 課	環境保全型農業直接 支援対策補助金	無	継続	ソフト	生物多様性も含めた自然環境の維持保全並びに食の安全性確保に努めた有機栽培等環境創造型農業を推進する。 (県・市分31ha×2千円/10a)	1,240 (1,360)	142
		中山間地域等直接 支払交付事業	有	継続	ソフト	中山間地における農地保全と生産活動の継続を支援し、荒廃農地の解消と農業用施設の機能向上等、山間地域での農業・農村の維持保全に努める。 (14集落・2048,714㎡対象)	16,390 (16,313)	142
		☆ 鳥田地区湛水防除 事業 《県営事業負担金》	有	継続	ハード	笹神地区市道発久泉線～山倉地内折居川の延長L=2,900mの改修を行い、蒔田、下福岡、鳥田、南沖山、山倉地域一帯の恒常的湛水被害防止に努める。	12,600 (18,540)	146
		☆ 安野川地区湛水防除 事業 《県営事業負担金》	有	継続	ハード	一級河川安野川及び大荒川・小里川の総延長L=13,900mの改修により、大野地地域・小里川流域の湛水・浸水防止をはじめ、阿賀野市全域の洪水被害防止対策に努める。	137,600 (140,000)	146
		国営付帯国営かん がい排水事業塚田 川 《県営事業負担金》	有	継続	ハード	笹神地区の塚田・下一分地域の農地の恒常的な湛水・浸水被害の防止に努める。 (一級河川400m・下山屋排水路1,015m 計1,415mの整備)	4,581 (2,121)	146
		農道等整備事業	無	継続	ハード	未登記状態となっている「前島排水路管理農道」の測量委託を行い、未登記解消に努める。	3,900 (1,500)	146
		農地・水・環境保全 向上対策事業共同 活動支援事業	有	継続	ハード ・ ソフト	農村集落の景観形成や環境保全、農業用施設の長寿命化等などに集落一体で積極的に取り組む活動組織を支援し、農業・農村機能の維持保全に努める。 (共同活動支援24活動組織992.72ha×600円/10a、向上活動279.78ha×1,100円/10a) ※事務費151千円	9,185 (9,164)	146
の農 推 産 物 の 安 定 供 給 と 地 域 に 根 ざ し た 農 業	農 林 課	農林漁業体験学習 支援事業	有	継続	ソフト	農林漁業体験を通じて食の大切さとそれを支える地域に根ざした農に対する理解を深め生きる力を育む事業。(80千円×11校)	880 (880)	140
		農業振興支援事業 (園芸振興事業)	無	継続	ソフト	農業経営の安定化と産地化を目指すため、既存の園芸作物にとどまらず、新たな品種の栽培に係る権利取得経費等を支援する。	210 (210)	142
		有害鳥獣捕獲事業	無	継続	ソフト	カラスやクマ・サルなど有害鳥獣による農作物等の被害を防止するため、猟友会への駆除業務委託や猿害パトロール員を雇用し駆除並びに追払い対応に努める。 また、自治会員の狩猟免許(わな)や銃猟免許取得を支援する。 [パトロール員賃金のほか有害鳥獣捕獲委託料750千円・猿害対策事業委託料100千円・猿害対策連絡会議補助金355千円(国鳥獣被害防止総合対策事業費含む)・狩猟免許(わな)取得補助26千円・第1種銃猟免許講習費補助66千円]	2,807 (2,874)	142

項目	課局等	事業名	建設 計画 等登 載の 有無	新規 ・ 継 続	ハード ・ ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ()内は平成 24年度所要額	予算書 ページ
農産物の安定供給と地域に根ざした農業の推進	農林課	サル被害調査・パトロール事業 (緊急雇用創出事業)	無	継続	ソフト	中山間地等における、サルによる農作物や人的被害を未然に防ぐため、パトロール員1名を雇用しサルの追払いや被害調査等を実施する。	2,681 (2,771)	142
		利子補給事業	無	継続	ソフト	既存制度である基盤強化資金利子助成をはじめ、平成22年度猛暑による緊急経営安定対策資金並びに平成23年度放射能汚染稲わら・豪雨災害に対する新潟県農業振興資金(8号資金)の利子補給を継続することにより、農業経営の再建・安定化を支援する。	2,561 (2,972)	142
		☆土づくり促進事業	有	継続	ソフト	市内の家畜ふん尿・もみ殻等バイオ資源を活用した有機堆肥散布による「土づくり」を進め、一層の環境創造型農業の推進に努める。 一般農業者 350ha×1,000円/10a、認定農業者 600ha×1,500円/10a	12,500 (13,250)	142
		生産調整推進対策事業	無	継続	ソフト	米の需給調整と経営所得安定対策への加入推進並びに野菜等転作物栽培推進事務の適正処理に努める。 ※事務費の100%国庫補助金	11,655 (9,898)	144
		阿賀野市産地づくり総合支援事業	有	継続	ソフト	大豆や園芸作物等、米以外の転作物の栽培推進に努め、複合農業による経営の安定化を支援する。 大豆作付振興2,400千円、園芸作物振興1,500千円	3,900 (6,855)	144
		いきいき畜産推進事業	無	継続	ソフト	安定した畜産経営の継続のため、酪農家をはじめ肥育牛(育成)農家を支援する。 (畜産新技術開発普及対策事業360千円、畜産改良振興対策事業120千円)	480 (1,582)	156
		グリーンアクアセンター維持管理	無	継続	ハード	資源循環型・環境創造型農業並びに畜舎等畜産環境対策推進のため、グリーンアクアセンター内の老朽化した市所有各施設を改修する。 (トラックスケール用ソフトウェア購入費2,867千円、堆肥発酵施設建設負担金8,106千円 外)	11,686 (19,693)	156
②活力ある産業が根付くまちをつくる								
林業振興と森林育成	農林課	松くい虫伐倒駆除事業	無	継続	ソフト	赤松山森林公園をはじめ五頭山麓の赤松保全のため、松くい虫被害木を伐倒薬剤燻蒸処理することにより松くい虫被害拡大の防止に努める。また、松くい虫耐性木(千年松)の植栽を進める。(松林緊急保護整備1,400千円、松くい虫被害調査210千円、松くい虫耐性木保育1,008千円、森林山村整備(樹種転換植栽整備)2,000千円)	4,618 (5,661)	154
		林道改良事業	無	継続	ハード	林道の機能回復のため、「新潟・福島豪雨」等によって破損している法面等の修復を行う。 県単林道工事 五頭山麓南線法面復旧工事 4,500千円 林道工事 奥山1号線法面復旧工事 1,000千円 奥山2号線法面復旧工事 1,000千円	6,500 (11,500)	154
商工業の振興	商工観光課	商工会活動支援事業	有	継続	ソフト	市内中小商工業の指導機関である商工会活動業務(地域内消費促進のための大売出しや商工資金融資等)を支援し、地域経済の復活・活性化を目指す。	28,291 (24,789)	158
		信用保証料補給事業	無	継続	ソフト	景気が低迷する中、県信用保証協会保証料の一部負担を行うことにより、中小企業の経営改善の一助となる。	5,500 (5,500)	160
		住宅用太陽光発電設備補助事業	無	継続	ソフト	住宅用太陽光発電システムの普及促進を図り、クリーンエネルギーを積極的に利用するまちづくりを推進するため、システムの設置者に対して住宅用太陽光発電システム設置費補助金を交付する。	3,000 (3,000)	160

項目	課局等	事業名	建設計画等登載の有無	新規・継続	ハード・ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ()内は平成24年度所要額	予算書 ページ
商工業の振興	商工観光課	☆地場産瓦普及助成事業	無	継続	ソフト	地場産瓦の普及推進と建築関連業者の仕事確保による景気対策として、住宅リフォーム及び新築に係る瓦使用に対して助成金を交付する。	5,000 (5,000)	160
		☆地域活性化プレミアム商品券発行補助事業	無	継続	ソフト	阿賀野市商工業振興協議会が発行する商品券に対して助成することで市内消費の拡大と経済循環による商工業の活性化を図る。	30,000 (30,000)	158
③自然と歴史・文化が織りなす観光のまちをつくる								
観光の振興	商工観光課	観光協会支援事業費	無	継続	ソフト	阿賀野市の観光振興の中核組織である観光協会の各種活動を支援することにより、交流人口の増加が図られ地域経済の活性化が大いに期待される。	7,470 (7,470)	162
		ふるさとまつり事業費	無	継続	ソフト	地域に根付いた特色ある伝統的な祭りを支援し、地域の連帯感・賑わいのある街づくりを進め、伝統文化の継承と阿賀野市を県内外にPRする。	9,860 (9,860)	162
		観光施設整備事業	有	継続	ハード	H24年度の村杉温泉に引き続き、出湯温泉街の街灯をLED化し、節電と併せて環境に優しい観光地のイメージアップを図り、誘客につなげる。	2,507 (1,714)	162
		☆阿賀野市の魅力発信事業	無	新規	ソフト	市内観光地を巡る「お試しツアー」により参加者から食事や体験を通じて阿賀野市の魅力を発信し、交流人口の拡大を図る。	1,000 (0)	164
④魅力のある産業が集積するまちをつくる								
進企業誘致の促	商工観光課	☆企業誘致活動費	無	継続	ソフト	「新潟県東部産業団地」の分譲を促進させることにより、税収増加、雇用拡大、地域経済の活性化を図る。そのために、首都直下地震と南海トラフ巨大地震からのリスク分散を促す企業のリストアップを行い、誘致活動を実施する。	1,647 (796)	172
その他	商工観光課	市営工業団地対策事業	無	新規	ハード	京ヶ瀬工業団地内の第2調整池に汚泥が堆積し十分な調整池機能が果たせないことから、今後は定期的に汚泥を撤去し、集中豪雨などの局地的な出水による周辺地への雨水流出を防止する。	2,730 (0)	174
(5)豊かな都市環境を創造するまち【都市基盤】								
①自然環境と調和するまちをつくる								
良好な居住環境の形成	建設課	☆住宅リフォーム支援事業	無	継続	ソフト	市民の生活環境の向上の推進と緊急経済対策として市内住宅関連業者の振興を図るため住宅リフォーム工事への補助金を交付する。	60,000 (60,000)	186
		☆虹の架け橋住宅取得支援事業	無	新規	ソフト	市外への転出抑制と市内への転入促進を図り子育て世代の定住化促進の為、住宅取得者へ補助金を交付し併せて市内住宅関連業者や商工業者への活性化を図り地域経済振興に寄与する。	36,500 (0)	186
保水とみどりの整備	建設課	(公園維持管理費)公園維持管理費	無	継続	ハード	所管する88箇所の公園の利用者が、安全に利用できる環境保全のため、適切な維持管理を実施する。公園・街路樹等の景観保全や遊具施設等の定期点検・補修修繕等を実施し、安全・安心確保に努める。	14,719 (14,877)	188

項目	課局等	事業名	建設計画等登載の有無	新規・継続	ハード・ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ()内は平成24年度所要額	予算書 ページ
②快適な日常生活が送られるまちをつくる								
道路網の整備	建設課	土木総務事務費 (道路台帳管理費) (法定外公共物管理費)	無	継続	ソフト	平成24年度に道路形態の変更(市道認定・道路改良等)が生じた路線の台帳補正・補正業務を実施する。 法定外公共物データを道路管理システムに組み入れ、作成する。 迅速な処理による道路行政の効率化を図る。	6,775 (7,576)	176
		☆ (道路維持費) 道路維持補修事業費 ※自治会環境改善支援事業	無	継続	ハード	自治会等から要望を受けている老朽化・損傷した舗装修繕や道路側溝等の補修を行い、安全で円滑な道路交通確保や雨水等の適切な排水機能の確保を図るとともに、市内中小建設業者の受注機会の確保による地域経済の活性化に寄与する。 市道の維持補修・側溝維持補修 一式	35,050 (18,500)	178
		(道路改良事業費) 道路改良事業費	無	継続	ハード	市道の狭隘箇所や変形交差点の解消等、危険箇所の改良を行ない安全な通行確保を図る。 道路改良舗装工事 継続7箇所、新規1箇所	36,000 (79,000)	180
		☆ (道路改良事業費) 社会資本整備総合事業費	有	継続	ハード	国道49号阿賀野バイパスに接続・関連する幹線市道の整備により、バイパス整備の推進と地域経済の活性化や交流の促進、道路交通網のネットワーク化による利便性、安全性の向上を図る。 交付率6/10 市道野地城中渦線、牧島小境線、緑岡前山線、田山窪川原線の改良工事着手 県道新潟安田線歩道整備と連携した姥ヶ橋中央線改良工事の継続 郷病院改修と連携した緑町1号線の改良工事着手	237,008 (212,008)	180
		(道路新設改良費) 道整備交付金事業費	無	継続	ハード	笹神地区と阿賀野バイパスから観光拠点を結ぶ幹線道路の改良拡幅により、雪や災害に強く、安全・安心に暮らせる地域づくりを推進する。 市道赤水押切線道路改良 L=700m 測量調査設計 一式、橋りょう工事に着手 交付率5.0/10 事業期間 平成23年度～平成26年度 4箇年	107,000 (37,000)	180
		(交通安全施設整備事業費) 交通安全施設整備事業費	無	継続	ハード	老朽化等により磨耗・消耗した安全施設や、除雪等により破損・損傷した安全施設の修繕を実施するとともに、安全点検等による危険箇所の早期修繕、早期解消に努め、事故等の未然防止を図る。 防護柵や安全柵、視線誘導標、区画線等、安全施設の維持修繕 一式	6,000 (6,000)	180
		(交通安全施設整備事業費) 社会資本整備総合事業費	有	継続	ハード	水原市街と阿賀野バイパスとの円滑なアクセスを図るため、市道安野川右岸線の継続整備を実施する。 ○平成21年度から5箇年事業 H23年度末進捗率約71%(用地買収完了済) 土留擁壁 L=78m、JR横断ボックス工事負担金、埋蔵文化財発掘調査費等一式 ○中学校改修にともなう市道学校町緑町線の自歩道新規整備 平成24年度から2箇年事業 交付率6/10	252,000 (378,000)	180
☆ (道路除雪費) 社会資本整備総合事業費	有	継続	ハード	老朽化した消雪井戸の計画的な掘替え更新を行ない適切な維持管理を図るとともに、冬季間の市民生活の安全・利便性を確保するため消雪施設の整備を推進する。 消雪井戸掘替工事 3本 事業費3,000万円 交付率6.0/10 消雪施設整備 削井5本、送散水管工 L=4,510m 事業費16,200万円 交付率6.0/10	192,000 (30,000)	182		

項目	課局等	事業名	建設計画等登載の有無	新規・継続	ハード・ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ()内は平成24年度所要額	予算書 ページ
道路網の整備	建設課	☆ (道路維持管理費) 道路維持管理費 ※自治会環境改善 支援事業	有	継続	ハード	苦情や要望、パトロール等による現地調査を実施し、危険箇所の早期発見、早期修繕を行い、市の管理する道路や側溝の維持管理を実施し、安全で安心な通行の確保や生活環境の保全を図るとともに、関係自治会との協力・連携を進め、市民協働による生活環境の改善活動を積極的に支援する。 舗装・側溝・路面排水・道路照明等修繕 一式 道路除草・側溝清掃・支障物除去等委託 一式	43,205 (41,788)	178
		(道路除雪費) 道路除雪費	有	継続	ハード	冬期間の円滑な道路交通確保を図り、地域住民や地域経済の民生安定と経済振興に寄与する。 ○車道確保延長497.3km(対市道総延長77.4%) :機械除雪車道326.4km、消雪施設170.9km ○歩道確保延長19.0km(対市道総延長38.7%) :機械除雪19.0km ○除雪車92台(車道用82台、歩道用10台)内リース車両33台(対前年△2台) ○雪害指定道路の除雪費が交付金対象(交付率2/3) 対象107km(対除雪延長21.5%) 事業費2,100万円 交付金1,400万円 ○消雪施設整備工事費 削井1箇所、散水管布設2箇所 L=360m	150,940 (166,896)	182
		橋梁長寿命化修繕 計画策定事業	無	継続	ソフト	市が管理する道路橋489橋について、長寿命化修繕計画を策定し、定期的な点検と予防的な修繕等を実施し、橋梁の長寿命化によるコスト縮減を図りつつ、道路交通の安全を確保する。 ・全管理橋489橋のうち、橋長15m以上65橋については、平成22年度で点検を終え、23年度に、市町村で共同開発した「橋梁関連システム」を活用して65橋の修繕計画策定済。24年度に、橋長15m未満180橋の修繕計画を策定し、25年度に残りの244橋の修繕計画策定を予定している。 ・橋長15m未満の424橋については、平成24年度で424橋すべての点検を終了。 交付率6.0/10	5,172 (12,000)	180
機公 能共 充交 通機 関の 総務課	☆ 市営バス運行事業	有	継続	ソフト	市内の交通空白地域の生活交通手段を確保するために運行している市営バスは、市民、特に高齢者や学生などの交通弱者の足として日常生活に欠かせないものとなっている。今後もより効果的かつ効率的で利便性の高いバス運行とするために、利用状況や地域の要望等を勘案して、路線・停留所・運行回数等の見直しを進める。	83,895 (81,934)	64	
下水道・排水施設の整備	上下水道局(下水道)	単独公共下水道 安田地区下水道整備 事業	有	継続	ハード	安田地区の面整備がほぼ完了したことにより、マンホール並びに管渠防食更生工事等を実施する。 また、安田浄化センターの長寿命化事業に係る実施設計並びに耐震設計を実施する。	65,000 (70,000)	特会 161
		流域関連公共下水道 水原地区下水道整備 事業	有	継続	ハード	市街地周辺部の安野町、日ノ出町等の人口集中地域での整備拡大及び事業効果の高い野地城、中潟等の(供用開始及び下水道接続が期待できる)地域約5.5kmの管渠整備・延伸を図る。 25年度整備により、水原地区下水道普及率が80%から約600人、3%の増加を図る。	599,000 (573,600)	特会 161
		流域関連特定環境 保全 公共下水道 京ヶ瀬地区下水道 整備事業	有	継続	ハード	流域下水道幹線の沿線から順次周辺部の七島、下里、月崎等の約3.1kmの整備促進を図り、供用開始と共に早期の下水道接続を目指す。 25年度整備により、京ヶ瀬地区下水道普及率が89%から約200人、3%の増加を図る。	263,000 (407,400)	特会 161
		流域関連特定環境 保全 公共下水道 笹神地区下水道 整備事業	有	継続	ハード	流域下水道幹線の沿線から順次周辺部の榎船渡、本明、船居等の約4.1kmの整備促進を図り、供用開始と共に早期の下水道接続を目指す。 25年度整備により、笹神地区下水道普及率が67%から約250人、3%の増加を図る。	447,000 (496,300)	特会 161

項目	課局等	事業名	建設計画等登載の有無	新規・継続	ハード・ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ()内は平成 24年度所要額	予算書 ページ
整水道・排水施設の	建設課	☆ (排水路維持管理費) 排水路維持管理費 ※自治会環境改善 支援事業	無	継続	ハード	破損箇所の修繕、土砂の堆積等による排水不良箇所、道路横断箇所等の浚渫清掃など適切な維持管理業務を実施して、市民等の生活環境の保全を図るとともに、湛水浸水箇所の改修工事を行ない、豪雨災害の防止・軽減を図り、市民の安全安心な生活環境の向上を図る。 また、関係自治会との協力・連携を進め、市民協働による生活環境の改善活動を積極的に支援する。 排水路改修工事 継続3箇所、新規3箇所	23,100 (22,950)	184
策治の山推・進治水対	建設課	(河川施設管理費) 河川施設管理費	無	継続	ハード	国・県の管理する16河川施設の委託業務や、普通河川、11河川の除草及び水門等の施設維持管理作業を実施し、洪水・浸水等の未然防止を図り、地域住民の生活環境の維持保全に努める。	23,872 (27,743)	184
(6)ともに歩み、みんなで支えあう融和のまち【コミュニティ・交流】								
①だれもが個性と能力を発揮できるまちをつくる								
の男女実現共同参画社会	市民協働推進課	☆ 男女共同参画プラン 推進事業	無	継続	ソフト	平成22年度に策定された「第2次男女共同参画プラン」に基づき、男女共同参画社会の実現に向けて意識啓発などを目的とした各種セミナーや講座・研修会を開催するとともに、市民の意識の変化を探るため、市民意識調査を実施する。併せて、県のハッピーパートナー企業への登録の働きかけや、保育ヘルパー組織の活用により男女共同参画ができる環境の形成を図る。	935 (412)	62
【まちづくりの進め方】								
(1)市民主体のまちづくりの推進								
市民参画によるまちづくり	市長政策課	☆ 広報事業	無	継続	ソフト	広報紙「広報あがの」、「お知らせ版」及びホームページを通して、市の施策、計画、財政状況などを市民などにお知らせするとともに、行事を案内して積極的な参加を促す。なお、ホームページについては、より見やすいものとなるようリニューアル等を図る。	20,934 (9,017)	70
	市民協働推進課	☆ あがの市民活動補助金交付事業	無	新規	ソフト	市民参画と協働によるまちづくりを推進するため、非営利で公益的な活動を自主的に行う市民活動・ボランティア団体やNPO法人に補助金を交付し、市民活動へのきっかけづくりや活動しやすい環境づくりを推進する。	500 (0)	62
		☆ ごずっちょ活用推進事業	無	継続	ソフト	市のイメージキャラクター「ごずっちょ」を活用して阿賀野市を全国にPRするため、各種イベントへの参加、PRグッズの整備、新デザイン作成などを行う。	408 (0)	62
		☆ 合併10周年イベント開催事業	無	新規	ソフト	合併10周年にあたり、更なる市政進展を願う契機の間として「記念イベント」を開催し、市民の一体感の醸成と地域の活性化を図り、併せて阿賀野市の情報を市外に発信する。	4,738 (0)	62
(2)効率的で効果的な行財政運営								
体電の子推自治	総務課	電算システム運用 経費	有	継続	ソフト	安定したシステム運用を可能とし、業務の効率化及び住民サービスの向上を図る。	94,851 (106,298)	68
財政健全化の推進	財政課	☆ 公債費負担適正化 計画の推進	無	継続	ソフト	①主に市債(企業債)を原資とした普通建設事業の抑制を図る(補正)予算編成方針の継続、②新たな債務負担行為の抑制、③公営企業(事業)会計への基準外繰出の抑制、④公債費繰上償還の検討と、その財源確保、⑤計画的な財政運営に基づく一般会計公債費の平準化	0 (0)	-
		☆ 不用遊休財産処分	無	継続	ハード	自主財源確保を目的に不用遊休財産の処分(公売)又は賃貸借を積極的に進める。 (のぼり旗「売物件」作成)	56 (0)	58

項目	課局等	事業名	建設計画等登載の有無	新規・継続	ハード・ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ()内は平成24年度所要額	予算書 ページ
(3)広域連携による発展								
携な近 の隣 推自治 進の体	市民生活課	葬斎事業(負担金)	有	継続	ソフト	阿賀北広域組合が実施する葬斎場運営経費及び葬斎場建設費用等を負担する。	82,372 (336,596)	126
その他								
その他	議会事務局	☆ 議会だよりの発行	無	継続	ソフト	議会への関心を高めてもらうため、また議会を身近に感じてもらうため、市民へ議会の活動状況をお知らせするもの。年4回、毎定例会後に発行する。	1,783 (1,473)	50
		議会会議録の公開	無	継続	ソフト	開かれた議会を推進するための取り組みのひとつとして、本会議会議録をホームページ上で公開し、閲覧できるようにするもの。(ホームページ掲載用のデータ作成)	93 (93)	50
		本会議のインターネット中継	無	継続	ソフト	本会議のインターネット中継を行い、より開かれた議会を目指すもの。昼間傍聴に来ることができない人も、24時間自宅等のパソコンで議会審議の様子が視聴できるよう、生中継のほか録画映像も配信する。	798 (1,617)	50
	安田支所	支所庁舎管理	無	継続	ハード	電気の主要幹線である高圧ケーブルの耐用年数が経過したため、交換工事を行うことで安全を図るもの。 また、施設・各種設備においても必要箇所を計画的に修繕する。	2,244 (757)	70
	所京ヶ瀬支	支所庁舎管理	無	継続	ハード	支所庁舎設備の全般が経年劣化している。今後も各保守点検に努め、順次、交換や修繕を行い、安全に使用できるよう図る。	294 (347)	72
	笹神支所	支所庁舎管理	無	継続	ハード	庁舎施設の老朽化・劣化に伴い、庁舎の待合ホール窓際冷暖房空調機から、大きな異音が発生して使用できない状況であるため、空調機のベアリング交換修繕を行い、支所の施設・設備の適切な管理を図るもの。	686 (1,310)	74
	市長政策課	企画経営事業	無	継続	ソフト	総合計画に掲げた政策を推進するため、主要事業の調整・進捗管理、制度設計を行うほか、公共施設の再編検討、広域連携、非核平和事業などを推進する。また、ふるさと応援寄付を本市出身者のみならず、観光客などにも幅広くPRし、応援者(寄付者)の増による財源確保と市の活性化を図る。	881 (1,360)	58
		地域振興審議事業	有	継続	ソフト	旧4町村を区域とする地域審議会を開催し、新市建設計画の進捗管理をはじめ、市政の施策について地域住民の意見・要望を聴取し、市全域において均衡のとれた発展が出来るよう措置する。(平成25年度で終了)	280 (288)	60
	税務課	固定資産評価業務委託	無	継続	ソフト	平成27基準年度評価替えに伴う土地評価において、課税客体の現況を把握し、適正な固定資産税評価体系の確立を図るため、基礎資料の整備を実施するもの。また、平成24年度に実施、整備した航空写真データをもとに地図情報システムデータに修正を加える。 主な詳細業務・・・○標準宅地の価格形成要因調査の確認・修正 ○標準宅地の価格検証 ○路線の見直し ○路線の価格形成要因調査 ○地番図データ更新 ○家屋図データ更新	9,912 (16,160)	78
		鑑定評価業務	無	継続 (3年毎)	ソフト	平成27基準年度評価替えにおいて、活用する標準宅地(243地点)の不動産鑑定評価を実施するもの。	16,726 (0)	78

項目	課局等	事業名	建設 計画 等登 載の 有無	新規 ・ 継続	ハード ・ ソフト	事業概要 (事業内容、効果、合併協定の内容、進捗状況等)	所要額: 千円 ()内は平成 24年度所要額	予算書 ページ
その他	税務課	☆市税等コンビニエンスストア収納事務委託	無	継続	ソフト	平成24年度から実施。納税者の利便性の向上、県外納税者の納付場所拡大に寄与。 (対象税目は個人住民税、軽自動車税、固定資産税、国保税)	1,202 (1,212)	80
		連続帳票裁断機借上料	無	継続	ソフト	平成16年4月からリースが開始され、8年8ヶ月が経過し、損耗が激しいため何時故障してもおかしくないということであり、新たな裁断機をリース契約するもの。	842 (293)	78
	市民生活課	戸籍・住民基本台帳業務	無	継続	ソフト	戸籍、住民基本台帳事務処理及び窓口業務を行う。	20,220 (19,260)	82
		参議院議員通常選挙	無	継続	ソフト	平成25年7月28日任期満了のため、参議院議員通常選挙の事務を行う。	18,100 (0)	84
		農業委員会委員一般選挙	無	継続	ソフト	平成25年7月19日任期満了のため、農業委員会委員一般選挙の事務を行う。	12,074 (0)	86
		大室財産区議会議員一般選挙	無	継続	ソフト	平成25年8月15日任期満了のため、大室財産区議会議員一般選挙の事務を行う。	800 (0)	86
	建設課	地籍調査事業費	無	継続	ソフト	大野地の一部地域0.9km ² (36-1計画区)並びに山口町二丁目及び山口の一部0.4km ² (36-2計画区)を新規調査着手し、課税の適正化や公共事業等の円滑化を図る。水原地区、みそらの町及び山口の一部地域0.9km ² (35計画)にて細部測量を、大字水原・下条・山口の一部(34計画)にて面積測定、地籍図の作成を行なう。平成26年度着手予定の下条・山口・山口町二丁目の各一部0.93km ² (37-1計画)並びに境新田・中島の各一部0.64km ² (37-2計画区)調査準備や調査済地区の修正等を実施する。	19,563 (13,887)	152
	監査委員事務局	監査委員活動費	無	継続	ソフト	地方自治法、地方公営企業法、地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づいて「定期監査」「財政援助団体等の監査」「例月現金出納検査」「決算審査」「財政健全化法に基づく審査」を実施する。	1,525 (1,301)	90
	農業委員会事務局	農業委員会委員活動	無	継続	ソフト	農地法(昭和27年法律第229号)、農業経営基盤強化促進法(昭和55年法律第65号)により、その権限に属された農地又は採草放牧地の利用関係等の権利調整を行う。	15,212 (14,673)	138

合併特例事業・起債額一覧表

●市町村合併特例事業

合併特例債借入限度額	21,080,000
翌年度以降借入可能額	10,898,400

(単位：千円)

事業名	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度 発行見込み	平成24年度 発行見込み	平成25年度 発行見込み	計
特別養護老人ホーム建設事業補助				45,700	1,411,500						1,457,200
道路新設改良事業	128,500	64,600	127,300	94,600	235,400	228,900	18,100	61,900	150,600	163,800	1,273,700
道路消雪パイプ設置事業	296,500	85,800	61,900	43,300						64,500	552,000
交通安全施設整備事業			111,800	10,800	84,700	74,600	110,800	136,300	57,000	88,100	674,100
道路整備事業(主要地方道新潟安田線)	8,500	7,400	4,500	2,800		4,400	1,800				29,400
県営広域営農団地農道整備事業(北蒲原南部地区)	12,300	18,500	32,400	42,900	30,800	20,500	5,500	34,900	15,900		213,700
県営湛水防除事業〔特大規模〕(安野川地区)	188,600	218,700	161,800	148,400	177,400	172,100	132,100	129,400	133,000	130,700	1,592,200
県営湛水防除事業〔小規模〕(沢田地区)	9,200	36,900	1,600	12,100							59,800
県営湛水防除事業〔小規模〕(島田地区)	4,200	17,900	3,100	7,400	5,100	22,400	11,000	14,500	33,300	11,900	130,800
県営基幹水利施設補修事業(阿賀野川右岸地区)	4,400	3,100	1,300	1,900	500	600	4,600	12,200	3,700	1,400	33,700
国営付帯県営かんがい排水事業(塚田川)						900	1,300		4,400	4,300	10,900
県営林道事業(森林基幹林道 五頭山麓南線)	22,200	19,500	15,100	8,600	6,600	13,300					85,300
合併記念公園整備事業(瓢湖水きん公園)				9,900							9,900
道路整備事業(県道新開水原停車場線、県道大室水原線、市道大野地押切線)			1,800	1,400	4,000	2,300	200				9,700
道路整備事業(国道290号)						200	1,000				1,200
J R京ヶ瀬駅周辺整備事業	24,600	39,300	8,900								72,800
中小河川整備事業		5,900									5,900
合併記念公園整備事業(阿賀野テクノタウン)	36,000	32,100									68,100
道路整備事業(主要地方道新潟五泉間瀬線)	12,000	5,600									17,600
消防防災施設設備整備事業(はしご付消防ポンプ自動車)	83,600										83,600
特別養護老人ホーム建設用地取得・造成事業			122,200								122,200
県営かんがい排水事業〔排特型〕(大和地区)	7,400	6,400	9,700								23,500
消防防災施設設備整備事業(高規格救急車)					13,100						13,100
消防防災施設設備整備事業(耐震性貯水槽整備事業)					8,700						8,700
J R水原駅周辺整備事業									13,600		13,600
学校施設耐震化大規模改修整備事業					23,600	206,700	22,100	54,900	53,300	1,721,500	2,082,100
葬斎施設整備事業							51,000	236,300	295,900	48,700	631,900
消防機能再編事業									15,700	525,900	541,600
新病院整備事業										363,300	363,300
計	838,000	561,700	663,400	429,800	2,001,400	746,900	359,500	680,400	776,400	3,124,100	10,181,600

※平成16～22年度は実績額、平成23～24年度は平成25年1月末時点の見込額、平成25年度は当初予算額

●合併市町村振興基金造成事業

合併特例債借入限度額	2,454,200
翌年度以降借入可能額	4,200

(単位：千円)

事業名	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度 発行見込み	平成22年度 発行見込み	平成23年度 発行見込み	平成24年度 発行見込み	平成25年度 発行見込み	計
合併市町村振興基金造成事業	950,000	950,000	550,000	—	—	—	—	—	—	—	2,450,000